

195 夏

195 夏

巻頭言

みなさん、夏休みですね。いかが、お過ごしでしょうか。
さて、伊豆は下田からお送りする今年の夏合宿、意義ある
ものにするためにがんばってこの暑い夏を乗り切りましょう。
フソ マア、なんてお下品...

まあ、でもせっかくの夏です。踊りはっかりガッていても
しょうがありません。海で遊んたッ、大人の夜をエンジョイ
しなかつ、酒でも飲みつつ一週間仲良く過ごしましょう。
後期が始まったッ、後は総括パーティーまであっという間
です。そのためにもさるなるレベルアップを果たし、毎週
3~4回にもなるコンパを生き抜く体をつくりましょう。

最後に、僕が言うのはなんですか
怪我だけは気を付けてください



合宿役員

実行委員長 坂本 育子
 生活委員長 伊藤 芳昭
 副生活委員長 深谷 幸子
 実技責任者 中澤 智 吉川 弘 戸野倉 英子
 会計 深谷 幸子
 食事係 霞 裕美
 体操 1 年男子
 救護 川瀬美香 山崎朋子
 編集 3 年生
 Party 企画 1, 2 年生

班分け

1 班 伊藤 小野 兵頭 戸野倉 霞
 2 班 中澤 斎藤 坂本 増田 川瀬
 3 班 吉川 兼坂 深谷 深沢 山崎

食事当番

	31	1	2	3	4	5	6
朝	☞	2	3	1	2	3	1
昼	☞	3	1	2	3	1	☞
夜	1	2	3	1	2	3	☞

- ・ 当番は早めに食堂に行って配膳をし、食べ終わったら後片付けをします。
- ・ 食事係は、トランプで席決めをして、準備ができたならみんなを呼びに来て下さい。

(つるちゃんだけでは大変なので、ともちゃんとみかちゃんも協力して下さいね)

日程表

	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)	
7:30... 9:00... 12:00... 1:30... 2:00... 5:30... 7:00... 8:00... 10:00...	集合 8:30	起床・洗面					身支度	
		朝食 (BREAKFAST)						
		実技 2	実技 4	実技 5	実技 7	実技 8	ミーティング	
		昼食 (LUNCH)					自由	
		実技 1	実技 3	レク リエー ション 6	レク リエー ション 6	実技 9	昼食	
	夕食 (SUPPER)・自由							
	入浴					入浴 準備		
	ビデオ ミーティング	企画	花火 大会	自由	コンパ	徹Pa		
	自由時間・消灯							

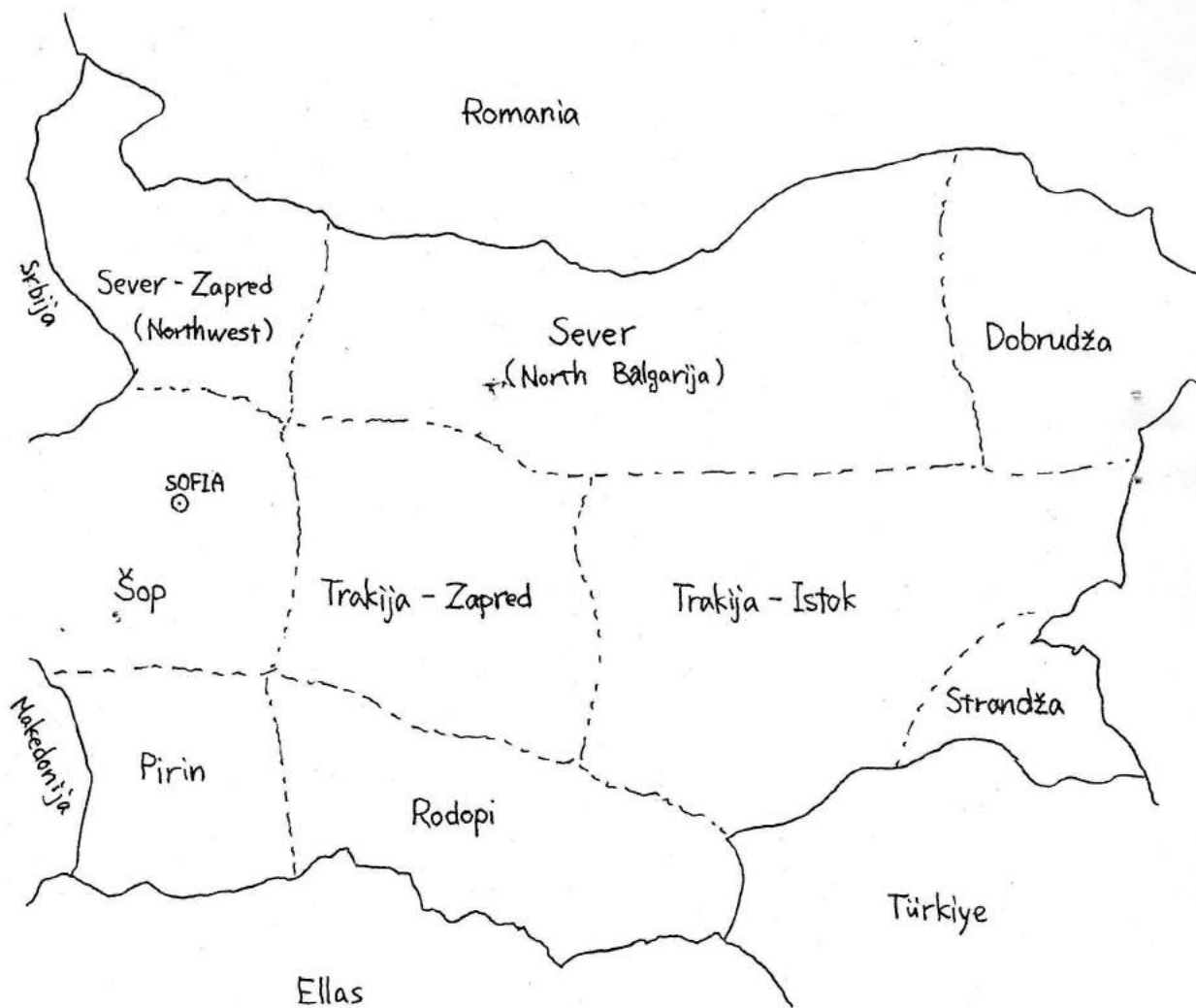
'95 夏合宿 指導計画

月 日	曲 名	時間 ^(分)	地方・国	caller ^(敬省略)
7/31 (月)	Russia の練習	} (110)	Russia	吉川・深谷 中澤
	Hopak			
	Makedonija の復習	(30)	Makedonija Makedonija	吉川 戸野倉
	Kalajdzisko Oro Ilševica Mlada Nevesto	} (60)		
8/1 (火)	Srbija の復習	(30)	Srbija	吉川
	Serbian Medley #1	(120)		3年全員
	ホルカターの復習	(30)		中澤・戸野倉
	ピボットターの練習	} (120)	Sweden	中澤・戸野倉
	Scandinavian Polka			
	Radmirsko Horo	(30)	Šop (B)	戸野倉
8/2 (水)	Dzinovsko	(90)	Trakija (B)	中澤・戸野倉
	Kalocsai Ugrós	(90)	Hungary	中澤・深沢
	Sitna Zborenka	(40)	Dobrudža (B)	戸野倉
	Subuli	(50)	Philippines	吉川・戸野倉
8/3 (木)	ワルツターの復習	(30)	America	吉川・戸野倉
	リバースターの練習	} (120)		吉川・坂本 戸野倉
	The Last Waltz			
	Romania の復習	(30)		
	Sirba Pe Loc	(50)	Muntenia (R)	増田
	Caballito Blanco	(60)	Mexico	中澤・深谷
	Kolubarski Vez #2	(90)	Srbija	深谷・戸野倉・坂本
	Love Song cha-cha	(40)	America	吉川・増田
8/4 (金)	Hrvatska の復習	(30)	Hrvatska Sever (B)	中澤
	Slavonian Dances	(90)		指導部
	Dajčovo	(60)		斎藤
8/5 (土)	Jablochico	(80)	Russia	小野・坂本
	総括パーティーのデモ曲	(100)	Ellas	指導部
	Pentozalis	(45)		兼坂
	レントラターの復習	(30)	Austria	中澤・戸野倉
	Zillataler Ländler	(90)		中澤・深沢
	Baba Džurdža	(60)	Makedonija	中澤

Folk Dance を楽しく踊るために

マナーについて

- 踊りはみんなで、心を一つに合わせて楽しく踊るものです。間違えてもよくよせず、楽しめる雰囲気を作りましょう。
- 準備 …… 一緒に踊る人への思いやり
 - 衣装は各自工夫して清潔で踊りやすいものを着用しましょう。
 - 部室の衣装は衣装係に許可をもらって借り、返却は洗濯等をして、「衣装返却箱」に返して下さい。
 - 腕時計、指輪、サッシェの安全ピンなどはホルドをとる時にケガの原因になるので、はずす又は位置をずらす等の配慮をしましょう。
 - つめもひかくと危いのできちんと切りましょう。
 - ベルトはなるべく布か皮製のもの（丈夫で安全なもの）を用意しましょう。
- Call 中 …… 楽しく学ぼう
 - Call 中は静かに、caller に集中し指示には素早く従って下さい。
 - 分からないところ、もう一度説明して欲しいところがあったら遠慮せず質問しましょう。
- 例会中 …… 行動は毎速に礼儀正しく
 - 例会中の移動はすばやく行いましょう。原則として新入生は上級生の門に入るようにします。上級生が来てくれるのを待っているのではなく、新入生が動いて上級生の門に入りましょう。
 - 移動する時はサークルの中を横切らず、外側とまわりましょう。
 - カップル曲でパートナーを誘う時は、原則として下級生が上級生を誘います。
 - 踊る前には「お願いします」終わったら「ありがとうございました」と気持ちのいいあいさつをしましょう。
 - 食べ物（あめ・ガム など）を食べながら、煙草を吸いながら、又酒気と帯びて踊ることは絶対やめましょう。



< Bălgarija の民族舞踊 >

ブルガリアには マクドニア同様 変則拍子が多い。マクドニアでは何カウントか使って 1 のステップを踏むことが多いのに比べて、ブルガリアではリズムにのって、オンカウントで次々と踏みこんで踊られる。

細かくきこえるようにリズムをとり、シャープな踊りが多い。

ホロは もっとも ポピュラーな踊りで、もっとも上手な踊り手がリーダーとなり、カルパ(ハンカチーフ)を振り回して フォーメーションを示す。

Šop, Sever, Dobruđa, Trakija などの地方は、曲数も多く 特徴も知られているが、

Rodopi, Strandža 地方などは あまり紹介されていない。また、Šopは Srbija (特に東部)

とのつながりを、Pirinは Makedonija とのつながりを念頭において、国境のわくごとではなく、

もっと大きな視野で 様々な踊りを分類することも必要である。

Severは 陽気な感じ、Eleno Mome, Dajčovo など。

Dobruđaは 様々なステップの組み合わせをもつ、重たいビート、アクセントのあるステップ。肩や腰の

動きが特徴的で、堂々と見ごたえのある踊り。男性の踊りは難しいとされる。Sima Zborenka,

Račenić など。

Šopは 非常に速くうまい小なステップで音楽は激しい。体の振動を伴う、力強いと

絶妙なリズムの変化をもつ。Grušovsko Horo, Radmirsko Horo など。

Trakijaは隣のŠopに比べ荘重で、西トラキアと東トラキアは違いが同じ。ステップはワイドで

時にステップなどによって変化がつけられる。Tragnala Rumjana, Dzinovsko など。

Pirinは Makedonija の踊りに似ている。静かでひびく。Karamfile など。

Rodopiは 民謡の宝庫と書かれているがあまり紹介されていない。華やかな音楽。Dospatsko Horo など。

Radmirsko Horo

(ラドミルスコ ホロ)

Šop-Balgarija

ラドミール (Radmir) は、首都ソフィアの西方にある町の名。この踊りは、1975年来日したイブ・モロー氏 (Yves moreau) が指導したものである。後半部のバウンスのような動きは、いわゆるナトリザーネでŠop地方独特のパターンである。

Source Yves Moreau

Rhythm 2/4拍子

Record Balkanton BHA-734 (前奏なし)

Position 左手上のベルト・ホールドで短めのライン

(Original Source: Peter Grigorov; ソフィアのアマチュア・ダンス・グループのメンバー)

小節 Fig. 1

- 1 LODへ、左足リフトと同時に右足を前にヒール・タッチ (ct.1)、右足そのまま体重を置いてステップ前進 (ct.と) 左足ステップ前進 (ct.2)。
- 2 右、左と2歩ステップ前進 (cts.1,2)。
- 3 左足ホップと同時に右ヒールを前にタッチ (ct.1)、左足更にホップと同時に右足を左足前に少しクロスするように戻す (ct.2)。
- 4 左足ホップ (ct.1)、右足前にステップ (ct.と)、左足その前にステップ (ct.2)。
- 5 円心を向き、両足揃えてジャンプ (ct.1)、右足ホップと同時に左足、膝を曲げて右足の前へ持ってきて右斜め下へキック (ct.2)。
- 6 右足ホップ (ct.1)、左足左へステップ (ct.と)、右足その前へクロスしてステップし、両膝をベントして腰をおとす (ct.2)。
- 7 両足でバネのように踏み切って体を浮かす (ct.ah)、右足ホップ (ct.1)、左足左へステップ (ct.と)、右足その後ろへステップ (ct.2)。
- 8 左足、右足に閉じて両足でバウンスを3回行うが、最後に右足を浮かせる (cts.1と2)。
- 9~16 小節1~8を繰り返す。

Fig. 2

- 1 円心向きのまま、右足少し大きめに前へステップ (ct.1)、左足、膝を曲げて前に上げる (ct.と)、右足バウンスと同時に左足ボールのそばにタッチ (ct.2)、右足でバウンスすると同時に左足は素早く上げる (ct.と)。
- 2 小節1を逆足から繰り返す。 (cts.1と2と)
- 3~4 小節1~2をもう1回繰り返すが最後のカウント (と) で右膝、曲げて鋭く左足の前へ持ってくる。
- 5 その場で右足リープして左膝、曲げて右足の前へシャープに持っていく (ct.1)、左足リープして右膝、左足の前へ持っていく (ct.2)。
- 6 小節5の (ct.1) を行う (ct.1)、左足前 (円心方向) へリープ (ct.2)。
- 7 左足ホップと同時に右足を後ろからシャープにスウィング (ct.1)、右足前へリープ (ct.2)。
- 8 Fig. 1の小節8と同じ。
- 9~16 Fig. 2の小節1~8をもう1回繰り返す。

D z i n o v s k o

Trakija (Bâlgarija)

ブルガリアトラキア地方の代表的なカップルダンスである。

1978にRodoko Tonev氏によって紹介されたSlivenの3つのバリエーションを基にして、三上真氏がフィギアを加え構成したものである。

Rhythm: 2/4

Records: Radoko Tonev-TFL等

小 節 <基本ステップ>

- 1 右足ステップだが、左足体重を呼間初めに残し、かなり力強いジャンプのようになる(ct 1) 右足ホップ(ct 2)
- 2 小節1を逆足より繰り返す
- 3-4 右、左、右、左とランニングステップ(cts 1,2,3,4) だが、前進する時は、1歩目(右足)に強いアクセントをつけ、体を前傾させてパートナー同士で顔を見合うようにする

Part 1

- 1-16 男性内側のダブルサークルを作り、プロムナードポジションに組み、基本ステップ4回でLODに前進する

Part 2

- 1-2 基本ステップをふみながら、男女の位置交換を行う。即ち連手を引き合い、男性はCWに1回転しながら女性の前を通り、女性は左側に移動する(cts 1,2,3,4)
- 3-4 その場で4歩ふむ
- 5-8 男女の立場を逆にして小節1-4を繰り返す
- 9-16 小節1-8を繰り返すが、最後のランニングステップ4歩で男性は後退するようにCCWに1/4回転し、シングルサークル状になる

Part 3

- 1-4 円心に向かって基本ステップ1回で前進するが、最後の左足ステップと同時に男女とも腕を引き合い円外を向く
- 5-8 1-4を円外に向かって繰り返す
- 9-16 1-8を繰り返す

Part 4

- 1-2 その場でジャンプ(ct 1) 右足ホップ(ct 2) ジャンプ(ct 3) 左足ホップ(ct 4)

- 3-4 右足から4歩のランニングステップで女性は男性のまわりをCCWに3/4回転する。カップルはL OD 向きになる
- 5-12 基本ステップ2回でL ODに前進する
- 13-16 基本ステップを1回その場でふみ、左手の連手を解いてカップルは向かい合う

Part 5

- 1-4 <女性>
ジャンプ(ct 1) 右足ホップ(ct 2) ジャンプ(ct 3) 左足ホップ(ct 4)でCWに1回転し、更にその場に4歩ランニングステップをふむ
- <男性>
その場で基本ステップをふむ
- *左手は、女性は腰にとり四指前方、男性は背中におく
- 5-16 小節1-4を3回繰り返す

Part 6

- 1-4 男女とも両手を腰にとり、右肩リードで右足ステップ(ct 1) ホップ(ct 2) 左足ステップ(ct 3) ホップ(ct 4) 以上で位置交換を行い、その場で4歩ランニングステップ
- 5-12 小節1-4を2回繰り返す。男性円外、女性円内になる
- 13-16 <女性>
その場で基本ステップを行い、同時に両手を胸の前でぐるぐる回す
- <男性>
体の前で拍手(ct 1) 背後で拍手(ct 2) 体の前で拍手(ct 3) 両手で両ももをたたく(ct 4) 両手を腰にとりスクワットダウン(cts 5,6) 両足でリカヴァー(cts 7,8)

Part 7 ~女性のみ~

- 1-4 右足からステップ、ホップ、ステップ、ホップで少し前進し、その場でふむ。この時、両手は左脇に流して(ct 1) 弧を描くように斜め上方に回し(cts 2,3) 正面にきたらふりおろす(ct 4) そして4歩のランニングステップに合わせて前、後、前、後とふる(cts 5,6,7,8)
- 5-8 1-4を後退しながら行う。両手は初め右脇に流してから行う
- 9-16 1-8を繰り返す
- *男性はその場で基本ステップを4回行う

Part 8

- <男性>
- 1-4 基本ステップ1回でCWに1/2回転して円外向きとなる

- 5-8 両腕を前方に振り上げ、軽くとび上がる(cts 1,2) スクワットダウン
(cts 3,4) スクワットしたまま軽くジャンプ(cts 5,6) その反動で図の
ような姿勢になる(cts 7,8)
- 9-10 そのままの姿勢で体を2回上下させる
- 11-14 体を反転させ、腕立て伏せの姿勢になる(cts 1,2) 両足を右に振る(cts
3,4) 両足を左に振る(cts 5,6) 両足を右に振る(cts 7,8)
- 15-16 両足を引き寄せる(cts 1,2) 両足で立ち上がる(cts 3,4)
- <女性>
- 1-2 その場で、ジャンプ、右ホップ(cts 1,2) ジャンプ左ホップ(cts 3,4)
だが、偶数カウントの時、体の前で拍手(両腕を大きく回す。楕円を描く
ように)
- 3-16 小節1-2を7回繰り返す

Part 9

<男性>

- 1-2 体の前で拍手(ct 1) 両手でももをたたく(ct 2) 再び拍手(ct 3)右手で
右足のくるぶしをたたく(ct 4)
- 3-4 小節1-2のcts1-3を繰り返す、左手で左足のくるぶしをたたく(ct 4)
- 5-6 小節1-2を繰り返す
- 7-8 拍手(ct 1) 左脚を上げてその下で拍手(ct 2) 再び拍手(ct 3) 右脚を
上げてその下で拍手(ct 4)
- 9-14 小節1-6を繰り返す
- 15-16 両手を腰にとり、スクワットダウン(cts 1,2) 両足でリカヴァー(ct 3)
ポーズ(ct 4)

<女性>

- 1-16 Part 6の小節13-16を4回行うが、3回目で体を前傾させ、
4回目で体を起こし、回している両手を頭上にかざす

Part 10

- 1-4 Part 6の小節1-4を行う(男性円内向き、女性円外向き)
- 5-12 Part 5の小節1-4を2回行う
- 13-16 <女性>
両手を腰にとり、ジャンプ、右ホップ(cts 1,2) ジャンプ、左ホップ
(cts 3,4) 以上でCWに1回転する。その場で右、左、右とステップ
(cts 5,6,7) 左足をヒールスタンプ(ct 8)
- <男性>
Part 6の小節13-16に同じだが、最後に両手を高く上げて
ポーズ

Sitna Zborenka

Dobruďa - B

 $\frac{2}{4}$

ハルトホ-ルト

Record YM-002 B-4000 etc...

小節

Fig. 1

- 1 左足を左へステップ(α1) そのそばに右足スタンプ(α2) 左足を残いたまま
右足を右へステップ(α2) ポーズ(α3)
- 2 小節 1 をくり返す
- 3 左足を左へステップ(α1) そのそばに右足スタンプ(α2)
右足を右へステップ(α2) そのそばに左足スタンプ(α3)
- 4 左足を左へステップ(α1) そのそばに右足スタンプ(α2)
右足をやや前にステップ(α2) 右足を前方へ鋭くチャグ、左足を前へキック(α3)
- 5-6 小節 4 をくり返して円へ進む
- 7-8 左足から 4 歩 ゆっくり後退 (α1 1. 2. 3. 4)

Fig. 2

- 1-6 Fig. 1 の小節 1-6 に同じ
- 7 左足をその場でリープ、右足を前方へ上げる(α1)
右足 " 左足 " (α2)
- 8 左足 " 右足 " (α1)
右足をその場でリープ(α2)、そのそばに左足スタンプ(α3)
- 9-10 小節 7-8 をくり返す
- 11-12 左足から 4 歩 ゆっくり後退 (α1 1. 2. 3. 4)

Fig. 3

- 1-2 Fig. 1 の小節 1-2 に同じ
- 3-6 左足から 8 歩 ゆっくりと前進 (α1 1-8) 右足を前へ鋭くチャグ(α2)
- 7-10 左足から ゆっくりと後退 (α1 1-8)

Fig. 4

- 1-2 Fig. 1 の小節 1-2 に同じ
- 3-4 左足から ゆっくりと前進 (α1 1-4)
- 5 左足リープ(α1) 右足後ろから前へブラッシュ(α2)
左足ホップ(α2) 右足左斜め後ろへブラッシュ(α3)
- 6 左足ホップ(α1) 右足後ろから前へブラッシュ(α2)
左足ホップ(α2) 右足ステップ(α3)

7 左足から4歩その場でステップ(は1と2と)1:1だ。最後の右足ステップと同時に左肩をのろくひく

8 左足ステップと同時に左肩を出す(は1)左肩を軽く引く(は2)
以上をくり1度くり返すが、(は2)最後は左肩をそどす









9-12 5-8をくり返す

13-14 左足から4歩ゆくり後退(は1-4)

- フィギアはリーダンのホッパでわかる
- チャグ・キックしながら円バへすすむところがポイント
- Sitnaは易しい。Krivoは難しいの意ですヨ

Dajčovo (sever) $\frac{9}{16}$  低く連きたラインまたはオープンサークル

① 小節

ダイアゴステップ ... 左足ホップ  右、左、右とステップ    } 下の説明ではこれを2回とする。
右足ホップ  左、右、左とステップ   

前奏 ⑧ 小節





Fig I ①-⑧ その場でダイアゴ8回。
連手は   で前,   で後ろに振る。





Fig II ①-④ ダイアゴ4回で右まわりにひし形をえがく。

⑤-⑧ 右まわりをもう1回。





⑨-①⑥ 同様に左まわりに2回ひし形をえがく。

連手はいずれも、前進する時は、肩の高さで細かく、後退する時はFig Iの時のように前後に振る。

Fig III ①-④ その場でダイアゴ4回。





⑤* 左足ホップ  右足ボールでスタンプ  左足ホップ  右足ヒールでスタンプ 





⑥ その場でダイアゴ1回。(左足ホップあり)

⑦* 右足ホップ  左足ボールでスタンプ  右足ホップ  左足ヒールでスタンプ 

⑧ その場でダイアゴ1回(右足ホップあり)





⑨-①② その場でダイアゴ4回。





⑬* 右足より低くシガース 3回    左足前へタツ 

⑭* 左足より低くシガース 3回    右足前へタツ 

⑮*⑯* ⑬*, ⑭* をもう1回。

⑰-②② その場でダイアゴ4回

②①* 左足ホップ  右足 左足の前方へキツ  左足ホップ  右足 その場にステップ 

②②* 右足ホップ  左足 右足の前方へキツ  右足ホップ  左足 その場にステップ 

②③*②④* ②①*, ②②* をもう1回

連手 ★印 ... 肩の高さ

無印 ... Fig I と同じ。

Fig IV ①-④ ダイアゴ4回で右まわりにひし形をえがく

⑤-⑧ 右まわりをもう1回。

⑨-①⑥ ダイアゴ4回で左まわりにひし形をえがく。

連手は 前進する時は、肩の ②② 高さと細かく、後退する時はFig Iの時に前後に振る。

Daj Čovo (sever) 9/16

Fig V ①-③* 右足リードで小さく12歩前へ進む

④* 右足を右横に小さく膝をしめて上げ (P) 右足を左足に開いてステップ (P)
左足を左横に小さく膝をしめて上げ (P) 左足を右足に開いてステップ (P)

⑤-⑧ タイチヨボ 4回で後退

⑨-⑫ ①-④をもう1回

連手 * 肩の高さ

無印 Fig 1と同じ

Fig VI ①-⑫ ヤヤ右を向き、タイチヨボ 16回で右へ進む

連手 Fig 1と同じ

⑬-⑱ 円心を向き、右足を前へアグセントをフタステップ (P) 左足を小さく右へステップ (P)

右足後へステップ (P) 左足を小さく右へステップ (P)

くっかえして右へ進む。

Romania

ルーマニアの舞踊は、他のバルカン諸国に比べても特に壮麗で、しかもリズムに妙味のある点が特徴的である。

現在、各地方別による名前の異なる踊りは2500種もの莫大な数にのぼっており、これらすべての踊りは幾世紀もの長い間、農民たちが踊りの動作や形態・姿勢など、独自のものを誇ってきた。

踊りの中にでてくるスウィング、ホップ、スタンプ、フリックなどには種々のバラエティがあり、その他あらゆる動作の陰には困苦に耐え忍んできた人々の生命力の強さと伝統精神をうかがうことができる。

ホラ

Hora

この国では日曜日の午後になるといたるところでHoraの踊りが催される。互いに固く結びあった連鎖体形で弾力的に跳躍しながら踊る姿が目立つ。田畑の仕事を一日終えた後の農民たちは各町に呼びかけて踊りに打ち興じる。

ホラの最も簡単な形式といえは、4~5人の踊り手たちで踊るものであるが、現在では多勢で踊るのが普通となっている。踊りの特色はあてやかな反面動作は非常に簡単で踊っている間でも各踊り手たちの自由意志により、体形から離れたり、また連手して踊、たりすることができる。一見何の変哲もないようだがルーマニア国土を自由の中に愛しながら育成してきた農民の精神が反映し、親愛の情がよく表れているものといえよう。

私たちのサークルで扱っているHoraと名のつく踊りは……

Hora Olteniască , Hora Fetelor , Hora Pe Bătaie
オルテニヤスカ フェテロール ペ バタイエ

Hora Nufii , Hora Spoitrilor , Hora Muntenească
ヌフィ スポイトリール ムンテニヤスカ

Hora Mare タラの曲がある。
マレ

スルバ

Sîrba

男子は隣り同志の人と手を肩におき合い2/4拍子のリズムで長いラインを作って踊るスルバは古くから愛好されている。ジプシーの伴奏者は常に踊り手たちを楽しませ踊りの体形を乱さないよう進行させるためにこのリズムを用いるのである。概して若い男子だけで形成されることが多く、興にのれば1時間を踊りつづけることがある。

円形にはお辞儀をするような格好で円内に向かい手を打たせるようにして連続的な跳躍で右に移動することを必要とするが、時によっては螺旋状に組まれる。

私たちのサークルで扱っている Sirba と別の踊りは……

Sîrba Din Cimpoi , Sîrba Pe Loc , Sîrba Muntenească
ディン ツィイ=ホイ ペ ローフ ムンテネアスカ

等の曲がある

地方別の特徴

モルドバ

• Moldova

ゆるやかな体の動きに伴いステップはあまり大きくなく、一般にタフステップが踏まれ、小さなリープも特徴的。動物に関する踊りがある。

(154) Hora Mare , Corul Păsărilor , Trilipește , Arcanul (8)
ホー マー コルル トリリペステ アルカヌル

ムンテンニア

• Muntenia

1) スミカルなステップが多く、シンコペーション(強弱)があり、円形か半円形で踊られる。手がついたり、スタンプがあったり等、体のゆさぶりを伴う踊りが独特。

(154) Lamia , Hora Nufii , Hora Spoitrilor , Rustemul
ラミア ホー スポイトリル ルステン

Gaselnita , Dans Ciobanesc , Vlasencuta ,
ガセルニタ ダンス ヴラセンクタ

Sîrba Pe Loc , Sîrba Muntenească
スィルバ ペ ローフ スィルバ ムンテネアスカ

オルテンニア

• Oltenia

素早い動きと急な方向転換。その時のクロスステップ、シンコペーション、足のスウィング、ワリック等が特徴。優雅で上品な女性の踊り。男性のササ技を伴う踊り、また切れ目ない一連のミックスの踊り等がある。

(154) Alunelul , Vulpiuta , Hora Oltenască
アルネル ヴルピウタ ホー オルテンアスカ

バナト

• Banat

足の裏全体を使った踊り。宙または地面で足を回し同時に支持足を小さく跳躍させるなどの動きが特徴。

(154) Soroc , Joc Din Armas , Dans Banatean (8)
ソロク ジョグ ティン アルマズ ダンス バナテアン

トランスシルヴァニア
• Transylvania

ア7セントの変化によって作られたシンコペーティブなリズムを
生特色とする。一般にカップルダンスが、パートナー 同歩 同じ
ステップを踏み、女性に基本となるリズムを続け、男性はコンテ
ネーション (チャリッス等) を展開する。

(154) Hațegane, Crihalma (♀), Brîul De La Făgăraș
ハツエカネ クリハルマ ブリュ・ド・ラ ファガラシュ

ドブロージャ
• Dobrogea

ここは元はブルガリアとドボルジャ地方と同じであったと思われる。
農作業の表現などが取り入れられ、土くさく、またコミカルでもある。
足を踏みならし手を振る。

(134) Păidușca, Papușelele (♀)
パイデシュカ パプシレーレ

Romania 略図



Sîrba Pe Loc

スルバ ハ ロック

Muntenia - Romania

Source 1979年 東京、京都の特別講習会で Mihai David氏による。
Rhythm $\frac{2}{4}$
Position Tホールドのライン

小節

Fig. 1

- 1 ~ 2 右足右ハステップ°(ct.1) 左足その後ろにステップ°(ct.2)
右足右ハステップ°(ct.3) 左足キック(ct.4)。
3 ~ 4 小節1~2を逆足からくり返す。
5 ~ 16 小節1~4をあと3回くり返す。

Fig. 2

- 1 ~ 2 右足右ハステップ°(ct.1) 左足その後ろにステップ°(ct.2)
右足右ハステップ°(ct.3) 左足スウィング(ct.4)。
3 ~ 4 小節1~2を逆足からくり返す。
5 ~ 16 小節1~4をあと3回くり返す。

Fig. 3

- 1 ~ 2 Fig.1の小節1~2に同じだが、4拍間目は左足を右足前に
タッチし体を少し右に向ける。
3 ~ 4 左足、前に強くステップし右足後ろに上げる(ct.1) 右足を後ろに
ステップ(ct.2) 左足左ハステップ°(ct.3) 右足前にタッチ、体を少し
左に向ける(ct.4)。
5 ~ 6 小節3~4を逆足よりくり返す。
7 ~ 16 小節3~6をあと2回半くり返す。

Fig. 4

- 1 右足その場にステップ、左足を左ハ振り(ct.1) 左足を右足ハクリック
(ct.2)。
2 逆足よりくり返す。
3 右足右ハステップ°(ct.3) 左足その後ろハステップ°(ct.4)。
4 小節1と同じ。

- 5 ~ 8 小節 1 ~ 4 を 逆足 よりくり返す。
9 ~ 32 小節 1 ~ 8 をあとろ回くり返す。

Fig. 5

- 1 Fig. 4 の小節 1 に同じ。
2 左足をその場にステップ (ct. 1) 右足をそばにステップ (ct. 2)
3 ~ 4 Fig. 4 の小節 3 ~ 4 に同じ。
5 ~ 8 小節 1 ~ 4 を 逆足 よりくり返す。
9 ~ 32 小節 1 ~ 8 をあとろ回くり返す。

(曲名は、その場のスルバという意味。)

Hopak

— Russia —

この踊りは、ウクライナの踊りに流れる華美と奔放さを代表している。ウクライネ・ロシアの代表的ステップ・パターンにより構成されている。冬通りのベントキックは最も代表的なものである。元来、男性がいろいろな難しいステップを競い合う即興的な踊りで、フィギュアの順序は決まっていなかったが、ここでは、ヘンリー・ブラス氏の構成した踊り方を示す。

Rhythm : 3/4 拍子
Starting Position : バルンビアナポジション LOD向き
No introduction

Fig 1 (ハド・バスク)

1~16 LODに左足からのハド・バスクステップで左右一回ずつ進む。
男性はハド・バスクのリーフでアクセントをつけ、女性は控えめに。

Fig 2 (タッ・アボ・キック・ステップ)

1~16 右足ホップ、左足のつま先を右足の前にタッ(1), 右足再びホップ、左の膝を伸ばして強くキック(2), 左右左とランニングステップ(3,4), 以上を逆足からさらに4回、全部で8回行う。

Fig 3 (ロシアン・ホルカ)

1~16 ロシアン・ホルカステップで左足から16回前進。ロシアン・ホルカは、リーフ・ランと進むよりなステップで床からあまり高跳びせずに進む。最初のステップにアクセントをおくが、上下の動きはほとんど無いことに注意。

Fig 4 (ソロ・バズ・ステップ・ターン)

1~16 体型を解き、パートナーと向かい合い、右手は胸の前、肩の高さぐらいに曲げて上げ、左手は軽く握って腰におく。その場でバズステップで14回CWに回転する。2回で右左右とステップ3回。女性はそのままCW回転を再開。男性は左手を上げ、CCWに回転する。ステップは、男性 左右左、女性 右左右。

Fig 5 (フォーリングステップ)

- 1-16 バルソビアナポジションに組み、左足前方にフォール(ccl), 右足で左足でcclし、左足の膝を伸ばして前に出す(ccl2)。ランニングステップ3歩で左右左と前進(ccl3,4)。以上を逆足から同様に計8回行う。

Fig 6 (カッパルバスステップターン)

- 1-16 ハンガアンターンポジションに組み、男性の右手は女性の左腰に、女性の右手は男性の左腰にあく(右腰接近)。左手は斜め上方45度くらいに上げる。右足から14時間バスステップでCWに回る。左足は膝を伸ばして後方に流す。2時間で右左右とスタンプ。左腰接近のポジションに組みかえ、左足から同様にCCWに14時間で回転し、2時間でスタンプ右左右。

Fig 7 (Fig 2の繰り返し)

- 1-8 バルソビアナポジションに組み、左右2回ずつタッチアンドキックステップ

Fig 8 (ロシアンホルカと女性のスピン)

- 1-8 左手を離れ、男性LOD、女性RLODを向く。男性はFig3のロシアンホルカステップで前進。この時、女性を2時間に1回の割合でスピンのせる。女性は男性の右手の下を8回ロシアンホルカステップを踏みながらCWに回転しつつ、LODに進む。

Fig 9 (女性のスピン)

- 1-8 両手を交差してとる。男性はロシアンホルカステップをその場で踏みながら(LOD向き)、女性をリードして自分の回りを回らせる。すなわち、女性はロシアンホルカステップ3回でCCWに1週し、1回でつないだ手の下をCCWに1回車云。以上をもう1度繰り返す。

Fig 10 (プッシュ・アウェイ)

- 1-8 男性用外、女性用内向きで向き合い、右手右斜め上、左手は軽く握る腰にあき、顔はパートナーを見るように左を向く。この体型で自分の右方向にプッシュステップ14回で互いに別れて進む。
プッシュステップのときは身体が右に傾く。2時間で、右左右とスタンプし、このとき両手は腰にとる。

Fig 11 (プッシュステップとサイドジャンプ)

1~8

女性は左手を上げ、右手を腰にとり、左方向にプッシュステップ14回。
最後の20秒間で左右左とスタンフ

男性はLODにサイドジャンプを行って戻る。すなわち、両足でダウ
ンして両腕を胸の前で交差させる(左手が上)。右足で蹴るように
して左方向へ進んで立つ。このとき、右足の膝を伸ばして両手を
広げ、掌を上に向け、左手をやや斜め上方へ上げ、顔は右手
方向を向く。以上を全部で8回行う。

Fig 12 (トゥ・ヒール・タッチ・キックステップ)

1~8

(男性)

円外向きでパートナーと向き合い、トゥ・ヒール・タッチ・キック・ステップ
を行う。左足のホップと同時に右足後方へトゥポイント①、左足
ホップと同時に右足前方へヒールスタンフ②、左足ホップと同時
に右足トゥを左前にタッチ③、左足ホップと同時に右足を斜め
前方にキック④。同様にして右足ホップしつつ左足で左側に
行く⑤~⑧。この間に両手は①背中で手を合わせる。②で前面
高い位置で合わせる。③は①と同様。④はキックした足の下
で手を合わせるだけで音は出さない。全部で右から4回。

(女性)

左足ホップと同時に体を左に向け、右足を前にトゥポイントし。
左手はひじを曲げて頭の後ろに回し、右手は腰にとり①。
左足ホップと同時に右足ヒールポイントし体の向きを前に戻
し、手を逆にかえる。同様に、右足ホップで右側に行く。
左右4回ずつ合計8回行う。

Fig 13 (フリシャドカ)

1~8

(女性)

Fig 12 のステップを続ける。

(男性)

その場でヒールフリシャドカを行い、男性的な力強さを誇張
する。すなわち、両足を横に開き、かかとで立つ。手は肩の高
さで水平、掌は上。次に両ヒールを合わせるか、少し交差す
るかしてしゃがみ両手を交差させる①。再度、両足のかかとで
立つ②。以上を全部で8回行う。

Fig 14 (ベントキック)

1~8 (女性)

さらにFig 12のステップを8時間行う(計20回)。次の8時間で、CWにバスステップターンを行う。

(男性)

Fig 13 終了時点でしゃがんでいるのでそのままベントキック。
すなわち、右足をけるように前に出す。膝はできるだけ伸ばし
足先の高く上げるのが望しい。右から始めて左右8回ずつ。
終わりに右手を頭上に広げ、左手はバスステップターンを
終えた女性に交えてもらうべく前方に出す。

女性は左手で男性の右手をとり、右手を肩すくめに伸ばす。

ロシアの歴史とフォーク・ダンス

18世紀に入るとピョートル大帝が立ち、次のカトリナ二世の時代にはますます他国との抗争が激化し、軍隊のための課税は農民に重くのしかかった。それ以来ロシア帝国はますます強大になり、貴族やツァーの権力は強くなり、農民は農奴として土地にしばりつけられ、貴族と農民との差は開く一方であった。農民は常に圧迫され、貴族はその富をもって豪華な生活を送っていた。このように農民と貴族という異なる世界をもつために、そこに生まれ伝承(マユト)踊りもまた、平民の踊りと貴族の踊りと2つの系統を持っているのである。平民の踊りはペサントダンス(以下P.D.と略す)といい、貴族の踊りはボールルームダンス(以下B.R.D.と略す)という。

P.D.は、貴族からの圧迫をはらすかのように力強く活発である。テンポは速く、深くしゃがんで行い出すベントキックが大きな特徴である。B.R.D.はP.D.とちがって滑るような優雅なステップを使って踊る。なお、P.D.は一つのフィギュアを12回以上繰り返す。ゆめのない感じがするのに対して、B.R.D.はスムーズに踊らなければならぬから、各フィギュアは12回以上繰り返す。B.R.D.はスムーズに踊らなければならぬから、各フィギュアは12回以上繰り返す。

Jablochico

—Russia—

Rhythm : $\frac{2}{4}$ 拍子

Position : 男性内側のダブルサークル

(4歩離れて、手は腰にとる)

1. Walk and Brush

1~4 互いに右手を上げて待つ。右足より4歩で互いに接近し、握手で上下4回振る。

1~8 男女とも、その場を7歩でCWソロターン スタンプ①

1~12 " CCW " "

1~12 ブラッシュステップ 男性RLD 女性LDDより3往復。

2. Men Slap Solo

1~12 男性、スラップステップバリエーションをRLDより始めて3往復。
即ち、右足ステップ①、左足を膝の高さで後ろに回し左手で外側のヒールを打つ②、左足ステップ③、右足でステップしつつCCWに $\frac{1}{2}$ ターン④、同じことを左足から行い、CWに $\frac{1}{2}$ ターン⑤~⑧。

1~12 男性、スラップステップを、6回行い女性をC 1回転する。
即ち右足ステップ①、左足ヒールを打つ②、左足ステップ③、右足ステップ④、左足ステップ・ホールド④、この間女性は、レストステップを行う。即ち右足ステップ①、左ヒールタッチ②、左足ステップ③、右ヒールタッチ④。

3. Women Brush Solo

- 1~12 女性、ブラッシュソロをLODより3往復行う。この時ブラッシュした足と同じ側の手を流す。
- 1~8 女性、ブラッシュステップ・バリエーション4回で男性の周りをCWに1回転する。即ち右足ステップ①、左手を流しつつ左足ブラッシュ②、左足よりステップ2歩③④、左足ステップ・ホールド⑤⑥。
- 9~12 女性、右足より8歩でその場でCWに1回転する。男性は、この間レストステップを行う。

4. Men Stamp Solo

- 1~12 男性、スタンプ・バリエーション6回で女性の周りをCWに1回転する。即ち右足スタンプ①、左ヒールスタンプ②、左足スタンプ③、右ヒールスタンプ④、右足スタンプ⑤、左足スタンプ⑥、右足スタンプ・ホールド⑦⑧。
- 1~8 男性、スタンプステップをRLDより2往復する。即ち右スタンプ①、左ヒールスタンプ②、左スタンプ③、右ヒールスタンプ④、右左右とスタンプしつつCCWに1/2ターン⑤⑥⑦、ホールド⑧、同じことを右足より行いCWに1/2ターン。
- 9~12 男性、右足より6歩でその場をCWに1回転。右スタンプ①、左腕を低く伸ばし、右腕を高く上げ、右ヒールを前にタッチしてポーズ②。この間女性はレストステップを行うが、男性ポーズと同時に右足を前に伸ばす。

5. Women Extending Step Solo

- 1~4 女性 その場でエクステンディングステップ4回を足より行う。即ち右足を重く、膝を上げてステップした足を伸ばして床から少し上げる①左足より左右にかばやくステップ②③、同じことを左足より行う。
- 5~12 女性、その場でエクステンディングステップ8回でCWに1回転する。

- 1~8 女性、エクステンディングステップ8回で男性の回りをCWに1回転する。
- 9~12 女性、バズステップ7回でCWターン、最後のカウント8で男性とオープンポジションに組む。この間男性はレストステップを行うが最後のカウント8でパートナーに近づきオープンポジションに組む。男女とも外側の手は肩の高さに保つ。

6. Pas de Basque, Brush Solo and Buzz

- 1~8 男女とも、右よりパデバ8回でLOD前進。
- 1~12 パデバ4回でCCWにカップルターン
- 1~12 上記を繰り返す。
- 1~12 男女とも、ブラッシュステップ6回で往復(1と同じ)
- 男性、2の前半のステップヴァリエーションを行う。
- 女性、小さなターンでCWに1回転。

7. Walking Turn

- 1~4 男女とも、右足よりグライディングウォーキング4回で接近。
この時左腕を右腕より高くして腕を伸ばして広げる。
- 5~8 右足より4歩で後退。手は自然に腰に戻す。
- 9~12 再びグライディングウォーキング4回で近づき、小さな円を描くようにCWに回る。(4歩目のとき)腕は外に広げておき、最後に手を腰におく。

8. Russian Skip, Buzz and Pose

- 1~6 その場でロシアンバックステップを右足より12回行う。この時男性は、胸の前で腕を組み、女性は腰に手を置く。
- 7~8 ウォーク4回で接近しハンガリアンターンポジションに組む。
- 9~12 バズターン 最後のカウントでスタンプして円外を向き、女性は男性の右側で右手を上げ、男性は左手を上げてポーズ。

Scandinavian Polka

Sweden

 $\frac{2}{4}$ 拍子 . 男性内側のダブルサークル. 内側の手を連手してLOD向き

小節

Part 1 (クラフツダンス)

1-8

男女共 外側の足よりホルカステップ8回で前進. 連手は後3・前に振る.

9-16

ワローストポジションになり. 4回転しながら前進

<あいさつ>

17

男性が内外向きのダブルサークルになり. 男性バウ. 女性^{サハ}は右足を軽く引いてカーティシー

18

男女共 拍手 3つ (お1ト2)

19-20

小節 17-18 をくり返す

21-22

互いに右・拍手・左・拍手 (お1.2, 1.2) と手を打つ

23-24

次に右手同士互いに打ち合いながら CCW に一回転 (お1ト2) し. スタンツを3回

25-28

小節 17-20 をくり返す

29-30

互いに右手の人差指でパートナーを3回指さす (お1ト2). 同様に左手の人差指で3回指さす (お1ト2)

31-32

小節 23-24 をくり返す

Part 2 (ヒールアイントーホルカ)

1-4

ワローストポジションで LOD へ男性左足. 女性右足よりヒール・トゥホルカを4行い. (お1ト2, 1ト2), R LOD へをくり返す (お1ト2, 1ト2)

※ 左足からのヒール・トゥホルカは……

左方向にヒール・タッチ (お1) 右足はその場でホップ (おト)

左足トゥ・タッチ (お2) 右足はその場でホップ (おト)

その後ホルカステップ (お1ト2)

右足からも同様に右方向へ

★ 上体を揺らしながら楽しんで!!

5-8

ホルカターンで LOD 方向へ2回転

9-24

小節 1-8 を2回くり返す (つまり合計3回ということ)

Part 3 (ノルウェー・ジャンホルカ)

1-2

最初の隊形から男性左足. 女性右足より3歩 LOD へ前進し. (お1.2.1)

4歩目に向きを変えて互いに手をつなぎかえ. タッチ (お2)

3-4

小節 1-2 を逆にくり返す.

5-6

小節 1-2 をくり返すが. 4歩目はステップ

7-8

5歩目でワローストポジションになり. ヒール・トゥターンで2回転

9-24

小節1-8を3回くり返す

Part 4

1-16

Part 1のあいさつをくり返す

Part 5 (キックステップ)

1-2

バリエーションを組み、LOD向きで男女共左足を前へキック (オ1)
 キックした足を右足にかけるようにクロス、と同時に右足ホップ (オ2)
 右足よりホールドステップで男性は女性の後ろを右へ、女性は男性の前を
 左へ移動 (オ1+2)

3-4

小節1-2を右足から同様にやり

5-8

ホールドステップ4回で前進

9-24

小節1-8を2回くり返す (合計3回)

Part 6

1-16

Part 1のあいさつをくり返す

Part 7 (スキャンジビアン ホールド)

1-2

互いに向き合い、男性左足・女性右足から LOD 方向へスリーステップターンを
 やり (オ1.2.1)、拍手1回

3-4

RLOD方向へ同様に逆足からくり返す

5

男性左足・女性右足から、互いに近づくように2歩前進 (オ1.2)

(この時、月曜はおとす) カニカニ

6-8

ピボットターンで3回転する。(ショルダーウエストポジション)

9-24

小節1-8を2回くり返す (合計3回)

Part 8

1-16

Part 1のあいさつをくり返す

Part 9

1-16

Part 1の小節1-16と同様

※ 特に明記していない場合は、5指後方で月曜に手をあてる。

Caballito Blanco

キャバリート ブランコ

組形 キャバリート ブランコとはスペイン語で「白い子馬」の意味。メキシコの踊りであるが、ポルトガルが1580～1640年 イスパニアの支配下で 一方メキシコが1529年から 300年間イスパニア領であった史実が興味深い。

ポルトガルのファード・ブランキータ(Fado Blanquita)の曲を利用して キャバリート ブランコが踊られた。メキシコではキャバリートには「おしめ」という意味がある。ポルトガル語のブランキータとスペイン語のブランコは同音語であり「白」という意味を持っている。

音楽 : 4/4拍子 前奏8呼間

隊形 : Couples in a line 女子は男子の前で左手を上にもみ 男子は後ろから両手をとる。

小節 Introduction

- I 4 男子は右手を引き女子に回転の動機を与え 女子は右足より6回でCWにまわりながら一直線に進み6～8feet離れて男子と向かい合い 右足よりスタンプ3回 ホールド1拍
- II 4 男女共 左足より右肩すれ違いで位置交換 (Slow,S,Quick,Q,S) × 2
- III 2 Vaap 男子は 1歩を5回うち 両手で2回打ちあう 女子はスカートを持ったまま右足ステップと同時に左足ポイント 左足ステップ右足ポイント

Fig-1

- I 10 男女共 右足より Long Fado Step
- II 4 男女共 右足より離れる Buzz Step 4回で2回転し 右足よりスタンプ3回
- III 4 左足よりジャンプ,ホップ,ジャンプ,ホップ,ジャンプ,ホップ,ホップ,ホップ (ホップのとき逆足にタッチし 最後のホップ3回でCWに1回転) 同様に逆足よりCCWに1回転
- IV 4 男女共 左足より (S,S,Q,Q,S) 2回で右肩すれ違いで位置交換して向き合う
- V 4 IIIと同様に Jump Hop Stepを行う
- VI 4 男女共 左足より (S,S,Q,Q,S) 2回の Do Sa Do(右肩すれ違い)して男子は女子の左に入り舞台正面向きのスケーティング・ポジションになる

Fig-2

- I 8 男女共に右足より Short Fado Step 2回
- II 2 互いに離れる様に Vaap (Intro III)を行う
- III 10 Long Fado Step
- IV 4 Buzz Turn
- V 4 Jump Hop Step
- VI 4 位置交換
- VII 4 Jump Hop Step
- VIII 4 S,S,Q,Q,S 2回で Do Sa Doして最初の隊形に戻る

Fig-1 の I～V におなじ

Ending

IntroとFig-1をくり返す

Fig-1のV Do Sa Doをした後 男女共 拍手し左手同士とりあって右手を後ろに伸ばしてポーズ

* Long Fado Step

右足を右へステップ・ホップ (cts.1,2) 左足を右足の前へステップ・ホップ (cts.3,4)
この時体は外向きで 視線は左肩越しに相手の顔を見る。右足を元の位置にステップ・ホップ (cts.1,2) 左足を左へステップ・ホップ (cts.3,4) 右足を左足の前へステップ・ホップ (cts.1,2) この時も外向きで右肩越しに相手の顔を見る。元の位置へステップ・ホップ (cts.3,4)

* Short Fado Step (ホップの浮き足は必ず軸足の後ろに)

右足を右斜め前へステップ・ホップ (cts.1,2)
左足を右斜め前へ前かがみにステップ・ホップ (cts.3,4)
右足を元の位置に体を起こしながらステップ・ホップ (cts.1,2)
左足を元の位置にステップ・ホップ (cts.3,4)
右足を左斜め前へステップ・ホップ(前かがみ) (cts.1,2)
左足を元の位置に体を起こしながらステップ・ホップ (cts.3,4)
右足よりスタンプ3回 (cts.1,2,3) ホールド (cts.4)

~Kalocai Ugro's~

Hungary

カロチャのウグローシュ(跳躍)の意味。華やかな踊りで、上に跳び上がるのが基本。踊りそのものは数百年前にドイツより入って来て、今ではハンガリーのドイツ系ダンスの代表的なものとなっている。結婚式の時の行進に使われる。

リズム: 2/4 拍子

Basic Step 1

Ct. ア 左足 その場にホップしながら右ももを水平に上げる。ひざを曲げて、ひざより下は下におろす。

Ct. 1 右足を下ろしながらほとんど交差させずに着地。
両足 ボールに体重をかけ(前足 1/3, 軸足 2/3)
スタンプ気味にステップ。

Ct. ト Ct. アと同様。

Ct. 2 右足を左足のそばにステップ。左足は少しひざを曲げ、上がりはじめる。

Ct. ア Ct. アを右足で行い、左足をあげる。

<手の動き>

前の呼間で両ひじを曲げて、両手を顔の前で軽く握り、手の申を顔の方へ向ける。Ct. 1 でひじより先を放り出す感じで伸ばし、手の甲は上を向く。Ct. 2 で両ひじを曲げ、前の呼間の動作を行う。Ct. 3 ト 4 アは Ct. 1 トアをくり返す。

Basic Step 2

- ct. ア 右足を右斜め前に上げながら、左足でふみきり、
右上方へ高く上げる。
- ct. 1 右足を右横に着地すると同時に左足を右足に閉じる。
両足はフラット。
- ct. ト 右足を右横にスタンフ気味にステップ。この時体はやや
右に傾き、左足のひざを曲げて、ひざより下を斜め後ろに
けり上げる。
- ct. 2 左足を右足の後ろに交差してステップ。
- ct. ア ct. アと同様

Fig 1: 男女前進、女性は男性のまわりをスピン。
男性はその場ステップ

小節

- 1-2 その場で音楽をきく。最後の呼間、ct. 4のアで男女とも
Basic Step (以下 B.S.) 1のct. アを行い、準備する。
(4呼間)
- 3-8 B.S. 1を3回行い前進、互いに近づく(12呼間)。
- 9-12 男性は右手、女性には左手を上方でつなぎ、男性は
その場でB.S. 1, 女性にはB.S. 1を2回で男性の周りを
CCWにまわってもとに戻る。逆手はB.S. 1と同様。
- 13-18 つないでいる手を離し、男性はその場でB.S. 1を行い、
ct. 18のアの左足ホップで左に1/4回転し、正面を向く。
女性にはその場でB.S. 1を3回行い、右まわりに回転。
回転数は決まっていはいが、最後には正面を向く。(12呼間)

Fig. 2 : プロムナード。女性の移動力と右に進む。

1-4 プロムナードポジションにより、男女共 B. S. 1 をその場で 2 回
女性はその場で左足を男性の前に踏み込み、回転に入る。

5 男性はその場で B. S. 1 の ct. 1~2 のア(左から)を行い、
右手を左にひき、女性を左側にリードする。

女性はその場で B. S. 1 の ct. 1~2 ア(右から)を行い、男性の
左に移動する。正面を向き B. S. 1 の ct. 3~4 ア(左足から)
を行う。

6~8 男性はその場で B. S. 1 を 1 回して左手を引き、女性を
リードする。女性はその場で B. S. 1 を 1 回行って男性の右側に戻る。

9~10 B. S. 2 を 4 回で右に進む。

13~14 その場で B. S. 1 を 1 回行う。

15~18 Fig. 2 の小節 5-8 をくり返す

Fig: 3 女性前進(回転)男性のまわりをスピン。

男性は女性の後を追ひ、前進とその場ステップ。

(男性)

1-2 B. S. 1 を行ひ、少し右に出て女性の後方につける。

3-6 B. S. 1 を 2 回で追いつき、追いつく。

7-8 B. S. 1 を 1 回でまわり込んで

9-18 fig. 1 の小節 9-18 をくり返す。

(女性)

1-4 B. S. 1 を行ひ、fig. 1 の位置まで戻る。(4 呼間)

5-8 その場で B. S. 1 を 2 回行って右まわりに回転し、最後に男性の
方を向く。

9-18 fig. 1 の小節 9-18 をくり返す。

Fig. 4 fig 2 の 1-18 を行う

Fig. 5 fig 3 の 1-18 を行う

Fig. 6 fig 2 の 1-18 を行う

Fig. 7

1-17 fig 3 の 1-17 に同じ。但し男性は右手をつなぐところ以外に、すべて両手を力強く3回拍手。(1、1、2で拍手)

18 男性女性共に正面を向き、プロムナード"ポジション"になってポーズ。

※ 注意 ※

- 女の子は子-フを右手に持ちます。
- 早本と他大とでは踊り方に違いがあります。この資料は全て早本版です。他大流の踊りを知りたい方は、'91夏合宿資料を御参照下さい。

Pentozalis (CRETA Isl.)

ギリシャの踊り = 大潮流 - シルトス & ハンディクト -
のうち、ハンディクト系の踊り。
Pento (5) Zale (step) という意味。

戦闘の踊りであり、能力(戦闘能力)をためす為に行われた。また、もともとは刀の上で踊るという曲芸的要素もあったようであり、さらにその起源をさかのぼると、古代ギリシャ・ビザンティンの兵士の統率に用いられたらしい。

position : T-ホールド

rhythm : $\frac{2}{4}$

figure : ↓ IXF.

* Introduction (W-ホールド)

カウント

- ct. 1, 左足 左前へ step
- 2, 右足、左足に 3/2 close
- 3, 右足、右後へ step
- 4, 左足、右足に close
- 5, 左足、左後に step
- 6, 右足、左足に close

- 7, 右足 右前へ step
8, 左足 右足に close,

* Basic

- ct 1, 左足 step
2, 左足 Hop. 右足は左側へ上げる.
3, 右足 step.
4, 左足 step [M] 右足 左足の前に step [M]
5, 左足 step
6, 右足 右へ step [M] 左足 右足へ近づけて close [M]
7, 右足 step.
8, 右足 Hop 左足は上げる,

* Step Touch

- ct 1, 左足 step
2, 右足 左足のそばに Touch.

3~8. * Basic に同じ.

* Pause

- ct 1, 左足 step
2, Hold

3~8. * Basic に同じ

* Brush

ct. 1~5 *Basic に同じ

6. 右足 Leap

7. 左足 右足の前に Brush

8. Hold.

* Tap Twice

ct. 1~5. *Basic に同じ.

6. 右足 Leap

7. 左足 右足の前に Tap

8. 左足 右足の前に Tap.

* Single Scissors

ct. 1~5. *Basic に同じ

6. } 右足からの Scissors

7. }

8. Hold.

* Double Scissors

ct. 1,2 *Basic に同じ

3. } 右足からの Scissors.

4. }

5. } 左足から Scissors
6. }

7. 右足 step.

8. Hold.

* Triple Scissors

ct. 1, 2. * Basic に同じ.

3. } 右足から Scissors

4. } 左足 =

5. } 右足 =

6. }

7. 右足 step.

8. Hold.

Z I L L E R T A L E R L A N D L E R

—A u s t r i a —

この踊りはオーストリア西部のチロル地方の踊りの中でも、特に美しい踊りとして知られており、Z i l l e r t a l という谷間の地方で踊られている。ヨーデルで歌い、チターを奏して踊られる。オーストリアのマーガレット・クレブスによって紹介された。

音楽：3 / 4 拍子（前奏4小節）

隊形：ダブルサークル LOD 向き 内側の手を連手 外側の手は5指後方で腰におく。

I レントラーの前進と女性回転

小節

- 1—2 外側の足から連手を前に振り、背中合わせになるようにレントラーステップ1回（3歩分）向かい合うように内側の足からレントラーステップ1回。
3—8 男性はそのままレントラーステップで前進、女性は男性の前で連手の下をCWにレントラーステップで3回転して進む。

II レントラー前進と手のスウィング

- 1—8 シングルサークル上で男性LOD 女性RLOD向きで向かい合い、両手を伸ばして取り合い、女性は親指を近付ける。各小節ごとに円心、円外と連手の下を振りながら、レントラーステップでLODに進む。

III 女性の回転とワルツアラウンド

- 1—4 向き合って両手をつないだまま男性は右手を上げ、女性はその下をCCWに3/4回転して円心を向き、男性は1/4回転して円外を向く。腕は肩の高さに保ち右肘は外に張り、左腰接近。
5—8 レントラーステップ4回でCCWに1回転する。
9—12 手をつないだまま男性は右手を上げ、女性はその下をCWに1回転半して円外を向く。男性はCCWに1/4回転して円内を向く。右腰接近で、小節1—4と逆向きの形。
13—16 レントラーステップ4回でCWに1回転する。

IV ナット

- 1 手をつないだまま女性はCCW 3/4回転、男性はCWに 1/4回転して、男性はLOD向きで円周上で向き合う。
- 2 女性に右膝をつき、右手を低くして左手を上げる。
- 3 男性は低くした連手を右足で踏み越えCCWに回り始める。
- 4 男性は低くした連手を左足で踏み越え上体を曲げ連手した手を背中にまわす。
- 5-7 女性にゆっくり立ち上がり、男性は連手の間をCCWに1回転しさらに連手の下を1回転して向き合う。
- 8 連手を高く上げたまま、女性にCWに1回転し、右手同士、左手同士に持ち替える。

V 女性のリードとアラウンド

- 1-4 男性LOD向きで、右手を男性の頭上で回しながら女性を自分の後ろを通して右側に移す。左手は男性の腰につける。
- 5-8 連手を胸の高さで保ち女性は男性の顔をのぞきこむようにして、男性を中心としてCCWに1回転、レントラーステップ4回で回る。
- 9-12 女性は男性の右側から左側へレントラーステップ4回で移動
- 13-16 5-8のようにCWに1回転。

VI リトルウィンドー

- 1-2 男性はLOD向きのまま後退しながらつないだ右手を後ろから頭上を通して前で交差して取り合い、女性と向き合う。
- 3-4 連手を右上で取り合ったまま、女性にCWに1 3/4回転、男性はCCWに 1/4回転してウィンドーをつくる。右腰を接近させお互いウィンドーの間から顔を見合う。
- 5-8 レントラーステップ4回でCWに回る。
- 9-12 男性LOD向きで左手を上げ、女性にCCWに2回転半、男性はCWに半回転して左腰接近のウィンドーをつくる。(男性円外、女性円内向き)
- 13-16 レントラーステップ4回でCCWに回る。

VII ビックウィンドー

- 1-4 右手を上げて女性にCWに3回転し、3回転目に右手を下げる。男性はCCWに 1/4回転し、ビックウィンドーをつくる。右腰を接近させて左手を高く上げ顔を見合う。
- 5-8 レントラーステップ4回でCWに回る。
- 9-12 女性にCCWに3回転、男性はCWに 1/4回転して今と逆のビックウィンドーをつくる。即ち1回転した後に右手を上げ、両手の下を1回転し、さらに3回転目に左手を下げる。
- 13-16 レントラーステップ4回でCCWに回る。

Ⅶ レントラターン

1-16 連手をとき、レントラーポジションでレントラターンを行う。

*以上の踊りをもう1度繰り返し、レントラターンの最後の2呼間で男性は女性をリフトする。

- ・常にパートナーを意識して、見つめ合うようにして下さい。(特に2人で回転する時など)
- ・原書にはビックウィンドーの時に現地では右腰接近の時もしできれば男性からKissを贈り、左腰接近の時女性はそのお返しにKissを贈ると記されている。

<リフトについて>

- ・何よりもタイミングが大切!曲を聞いて落ち着いてやりましょう。
- ・女性は体重よりも腕の強さと跳躍力。ダイエットより腕立て伏せや縄跳びで筋肉を鍛えましょう。(男性が女性を上げることも出来ます。)
- ・女性は怖がってはいけません。タイミングが崩れます。パートナーを信頼すること。
- ・男性は最後まで責任を持って着地させること。もし女性が落ちそうになったら、下敷きになっても守ってあげて下さい。
- ・男性は足を前後に構え、上げる時は一気に頭上まで上げるのがコツ!

かつてのユーゴスラビアの国々



われわれのサークルの踊りのうちかなりの割合をしめているのが、むかしのユーゴスラビアです。ユーゴの踊り
 といっても基本的には多種多様で、各地方ごとに踊られるものばかりです。オーストリアや西欧諸国の影響が
 強い北西部はカッパルダンスが多いが、ユーゴの国中で最も広く知られているのは、地方それぞれの楽器や歌に伴った
 コロです。コロとは輪・車輪・糸車などを意味し、鎖状に連なって踊るチェンダンスが主です。体系など
 多くの類似性をもっているものに、ブルガリアのホロ、ルーマニアのホウ、ギリシアのシルトといったものがあります。

- 1人のダンサー(たいていは男)によりリードされる。
- テンポが緩急自在に変わり、それに合わせて激しい変化に富んだステップでイキを合わせて踊る。
- 感情の表現力が高い。体勢は胸をそろして直立し、しかも誇らしいが、女性はやや柔め、ヒザは柔かくベンドして。

18, 19世紀頃から カップルダンスが西欧中心に急速に広がっていたが、当時バルカン半島ではトルコの支配などによる戦国の時代で それをうけいれるような状況ではなかった。また フェンで踊るということとは 支配者への抵抗、ナリウ的な意味をもっていた。このようにして 今ではフェンダンスは民族の誇りとして発展してきたのです。

セルビアは19世紀初頭にトルコの支配からその中心部にあたる地区を解放されました。セルビア人は大柄で金髪、肩幅広く、愛国的情熱と自由と独立を求める男性的な性格が踊りにも現われています。

〈これは別のページで。

クロアチアは1918年までオーストリア=ハンガリー帝国の支配下にありました。ヴァイグスデイツを加えてクロアチア東部では、踊り手の間隔が狭く、強固なクロースドサークルの踊りが基本です。重要な特徴はドルメッシュと呼ばれる垂直方向の細かく活発な体の震動で、あたかも巨人の手足の踊り手をゆらしているようです。

クロアチア西部では カップルダンスや、男女が平行なラインに分かれて踊るものもあります。

スロベニアは長い間オーストリアの支配下にありました。そうした影響をうけて カップルダンスが多く、活発なターンや、手で足などをたたくこともあり、リズムは基本的にワルツとポルカです。

ヴァイグスデイツは1918年にオーストリア=ハンガリーから独立して、ここでもカップルダンスは見られます。

ボスニアヘルツェゴヴィナはトルコ、次にオーストリアの支配を受けました。音楽の伴奏を伴わない踊りが多く、このリズムだけによる舞蹈は人々の感情を恍惚状態にまで高める力を持っているのです。中には男性が激しい回転を女性に与えて、それに耐えるかどうかを試し、毒とすべき女性を探し出すという踊りも残っています。

モンテネグロは高い山に囲まれ、ここに住む人々は他国の支配から自分たちの土地をよく守りました。女性はやや自衛した踊り方ですが、男性は歌いながら自由に踊ります。ただし踊りには楽器は使われず、足拍子のドンドンという音に合わせて歌われ踊られます。

1912年までトルコの支配下にあったコソヴォでは、村には彼ら本来の性質が残っているが、町には東洋的特徴が吸収されています。

マケドニアは1912年のバルカン戦争までトルコの支配下であったため、その踊りはトルコ舞蹈の名残りが残ります。技巧的で力強い感情を込めた動作や印象的な動作があり、独特の目的や意味をもった多くの豊富なステップの連続です。複雑で東洋的なリズムが多く、音楽の長さは必ずしも踊りと一致しない。音楽のリズムと踊りの呼間が合わないこともあります。なお男女が厳格に別れて踊ることが多いのも特徴です。

最後にユーゴ領内の少数民族をあげましょう。Vlach (ヴァラフ) 民族は東セルビアを中心にユーゴ各地に散在していて、踊りにも特有のスタイル(腰を低くおとし、力強く地面をステップする)をもっているようです。また東セルビアではシプシーの影響も見逃すことはできません。

Kalajdzisko Oro

Makedonija

Record : AK-5

Rhythm : $\frac{1}{16}$ (1 2 3 4 5)

position : 男性 T ポジション ・ 女性 W ポジション

。構成

* フォームは 女性と男性で異なるが、ほとんど同じ動きなので
まとめと書かせてもらった。

小節 Step 1

1. 右方向き、やや前かがみで 左足 チュクチュ、右足は膝を
曲げて前方へあげず (ct. 1) ・ 右足 ステップ (ct. 2)
右足 2回 チュクチュ (LORD) 左足は膝を曲げて前方へあげず (cts. 3-4)
左足 ステップ (ct. 5)

2. 更に右方へ 右足 リーフ (ct. 1) 左足 その前へ ステップ (ct. 2)
左足 チュクチュ しつと 円心に向く、右足は軽くあげず (ct. 3)
右足 ハーフステップ (ct. 4) 右足 ステップ (ct. 5)

3. 左足 トーと 円心方向へ タッチ (cts. 1-2) 左足 その左へ 同様に
タッチ (ct. 3) 左足 円心へ タッチ (cts. 4-5)

4. 両足揃え、膝をバントしながら かがみを右方へひねる (cts. 1-2)
同様に 左へひねる (ct. 3) 円心に向き 軽く バウンス 2回 (cts. 4-5)

* “右方向き” “前方” とは LORD 方向のこと。

Step 2

小節

1. "Step 1" の小節 1 に同じ
2. "Step 1" 同様に 右・左と進み (cts. 1-2) 左足 42° 上げ
しつ、右足を前方へ上げる (ct. 3) そのまま LOD (=前方)
へ右膝を立て、左足膝を床につける 様にして ダウン (cts 4-5)
※ このとき (cts 4-5) を十分に使って
ダウンする。
3. そのまま ホールド (cts 1-2) 立って 左足トーを内心へタッチ
(ct. 3) 左足トーを その左へタッチ (cts 4-5)
4. "Step - 1" の小節 4 に同じ

step 3

1. ~ 4 'Step 2' と同じことをするが、小節 2 のダウンと、
内心方向へ行う点だけが異なる。
すなわち。
[小節 2] → 右足 リーフ (ct. 1) 左足 ステップ (ct. 2) ここまでは、
同じ。このあと、左足 42° 上げ 右足を上げて、内心へ向き
(ct. 3) そして 内心へ 'step - 2' と同様に ダウン (cts. 4-5)

step 4

小節

1. 連手をとき、左足ホップで、右足上げ(ct. 1) 右足前方へ
(LODへ) ステップ(ct. 2) 左足前方へ ステップ(ct. 3)
ホップ(ct. 4) 右足前方へ ステップ(ct. 5)
2. 小節1を逆足でくり返す(cts. 1-3) 左足前方へ リーフ
(ct. 4) 右足前方へ ステップ(ct. 5)
3. さらに、左足前方へ ステップ(cts. 1-2) 右足前方へ
ステップ(ct. 3) 両足でスクアット(cts. 4-5)
4. 左足で立ちあがりながら(右足をえぐる様にして) 左へ
1回転する。(cts 1-2) スクアット(ct. 3) 左足で
リカバーで立つ(cts 4-5)

女性 の フォキ"ア

step 1

- 1-4. 男性の "step 1" 同様.

step 2

- 1-2. 男性の "step 4" の小節 1-2 に同じ
3. "step 1" の小節 3 に同じ
4. かかとをえぐる、右(cts. 1-2) 左(ct 3) 右(ct 4) 左(ct 5)
とひねる。

★ 構成は リーダー それぞれ(男・女) の 4-7 サイン による。

- ★ 構成はリーダーのチーフサインによって行われます。
- ★ Part 4 (step 4) では、男性はインディビジュアルになって、となりの人との間合いを均等になるように広がります。女性も男性の円の外側で、それを見守るようにして（実際は誰かターンを失敗しないかサーと見ているらしい）踊っています。

Ilčevica Mlada Nevesto

Makedonija-J

Source: 1976 Institute of Atandelovac
Trajče Simeonovski

Rhythm: 7/8

Position: 男性-Tポジション 女性-肩の高さでやや前方で連手

Variation for Women

Fig 1

小節

- 1 右へ向き右足前へステップ (ct 1) 右足チュクチュ (ct 2) 左足前にステップ (ct 3)
- 2-3 カウントにあわせて右足から6歩前進 (cts 1 2 3 4 5 6)
- 4 円心を向き右足ステップ (ct 1) 左足前へ軽くあげ右足チュクチュ (ct 2) ホールド (ct 3)
- 5 右足チュクチュしながら左足後ろにまわす (ct 1) 右足後ろに左足をつけてホールド (cts 2-3)
- 6 右方を向き左足後退 (ct 1) 右足さらに後退 (ct 2) 円心を向きながら左足左にステップ (ct 3)
- 7 左方を向き右左右と前進 (cts 1 2 3)
- 8 円心を向き左足少し後ろにステップ (ct 1) 右足斜め前に残して左足のチュクチュ (cts 2-3)
- 9 8を逆足でくり返す
- 10 左足を前にステップ (ct 1) 右足にステップバック (cts 2-3)
- 11-20 1-10を逆足で逆方向へくり返す

Fig 2

- 1 右足右へステップ (ct 1) 体を右へ回しながら左足を右足の前へステップ (ct 2) 右足ステップバック、体を少し左へ回し始める (ct 3)
- 2 1を逆足よりくり返す
- 3 右足より3歩でCWにまわる (cts 1 2 3)
- 4 円心を向いて左足前にステップ (ct 1) 右足は体重をおかず閉じる (cts 2-3)
- 5-8 1-4をくり返す

B a b a D ž u r d ž a

M a k e d o n i j a

Rhythm: 7/16

Position: v&w

小 節

PART 1

- 1 右方向へ向き、左足を前へステップ(cts. 1, 2) 右足を前へベント気味にステップ、左足を残しジャンプのようになり、体は円心に向く(cts. 3, 4) 左足を右足の後ろにリープ、右足は左足の前へ低くかける(cts. 5) 右足前へステップ(cts. 6, 7)
- 2-3 小節1をくりかえしてL O D方向へ進む
- 4 L O D向きで左足を前へステップ(cts. 1, 2) 右足を前へステップ、円心に向く(cts. 3, 4) 右足ホップ(cts. 5) 左足を右足後ろへステップしながら連手を上げ、Wホールドになる(cts. 6, 7)
- 5 右膝を曲げて前に上げ、左足をチュクチェ(cts. 1, 2) 右足を右へステップし、左足を前に上げる(cts. 3, 4) 右足大きめにチュクチェ(cts. 5, 6, 7)
- 6 小節5を逆足より行う
- 7-8 小節5-6をくりかえす

PART 2

- 1-4 P A R T 1の小節1-4と同様
- 5 P A R T 1の小節5の(cts. 5, 6, 7) で2回チュクチェ(cts. 5, 6, 7)
- 6 小節5を逆足より行う
- 7-8 小節5-6をくりかえす

PART 3

1-4 PART 1の小節1~4と同様

5 左足ホップ(cts.1,2) 左足ホップ(cts.3) 右足その場にステップ(cts.4) 左足を右足の前へステップ(cts.5) 右足ステップバック(cts.6,7)

6 小節5を逆足より行う

7-8 小節5~6をくりかえす

PART 4

1-4 PART 1の小節1~4と同様

5 左足ホップ、右足の膝より下を左足の前に軽くかけるようにしてスウィング(cts.1,2) 右足右へステップ(cts.3) 左足、右足の前へステップ(cts.4) 右足右へステップ(cts.5) 左足、右足の前へステップ(cts.6,7)

6 小節5の(cts.1,2)を行う(cts.1,2) 右、左、右とその場でリープ(cts.3,4,5,6,7)

7-8 小節5~6を逆足より行う

9-12 小節5~8をくりかえす

* 各パート共、最後は左足のステップで終わっているのでくりかえす時と、次のパートへ移る時は、左足のホップから入る。

構成は、リーダーのサインによる。

Slavonian Dances

スラボニアン・ダンスィーズ Slavonia - Croatia

Macedonian Dances と同様。ユーゴスラビア大使館所蔵のフィルムから取材したもので、5つの部分から成る。スラボニアは、クロアチア共和国の東部で、ドラバ川とサバ川にはさまれた地方である。この踊りはステージ用のメドレーであり、Part 1, 4, 5は、ここに記す他に幾つかの構成が考えられる。

音楽
レコード
隊形

2/4 拍子

右手上のベルト・ホールド(サッシュ・ホールド)
又はフロント・バスケット・ホールド。
男女交互。又は男女別のライン。(男女別の場合、2つのラインは互いに向かい合う)

踊り方

Part I Introduction

小節

1-40

前奏、導入部であり、フィルムでは男女の楽しげなやりとりが描かれている。

Part II Ajde Malo Kolo

小節

(A)

1-4

ホールドを組む (このあと歌が入る)

5-6

右足に重心をおき、右足ベンド(ct1)。左足を左横に出しながら、右足を伸ばす(ct2)。足を開いたまま、両足でゆっくりバウンス1回(ベンド・アップ) (cts 2.と)。左足に重心をおき、左足ベンド(ct3) 左足伸ばすと同時に右足を引き寄せる(ct4) 両足閉じてゆっくりバウンス1回(ベンド・アップ) (cts 4.と)

7-8

小節5-6をくりかえす。

9-16

小節5-8を2回行なう。

17-24

小節5-8を2回行なう。

25-32

小節5-8を2回行なう。

※ 以上のパターンは、足首、膝を十分に使い、少々粘っこく行ないながら左へ進む

(B) 音楽は徐々に速くなる

- 1-2 右足に重心をおき、右足をバート (ct 1, 2) はんしにバートしながら、右足を伸ばす (ct 1, 2) 両足を開いた形でバウンス2回 (cts 2, 4) 左足に重心をおいてバート (ct 3) 左足伸ばしながら、右足を引き寄せる (ct 1, 2) 両足を閉じてバウンス2回 (cts 4, 6)
- 3-8 小節 1-2 を3回行なう
- 9-16 小節 1-8 をくりかえす

- (C) こゝで歌がなくなる
- 1 やや左を向き、右足のホップ2回で小さくALODへ進む (cts 1, 2)
- 2 右足さらにホップ (ct 3) 左、右と小さくステップで前進 (cts 4, 6)
- 3-16 小節 1-2 をあと7回行なう (合計8回)

Part III Mista Kolo

- 小 節 (A) 2つのラインは向かい合う。1つのラインで踊る時は、こゝでサークル状になる。
- 1 両足で軽くジャンプ (ct 1) 両足でバウンス2回 (cts 2, 4)
- 2-8 小節 1 をあと7回くりかえす (合計8回)

- (B)
- 1-4 右足からステップ・ホップ (cts 1, 2) 4回で円心方向へ前進 (cts 1-8)
- 5-8 右足からステップ・ホップ3回で円外へ後退 (cts 9-14) 左足を後方へステップ (ct 15) 右足を左足にクローズ (ct 16)

以上 (A), (B) をあと5回、合計6回行なう

※ 構成 ① Vocal ② Instrument ③ Vocal
④ Instrument ⑤ Vocal ⑥ Instrument

(B) の Variation

数人ずつのラインに別れ、ステップ・ホップ8回でCWに回転するように進む。

Part IV Repe (カップル・ダンス)

- 小 節 (A) 男女向かい合って右手同志をとり、左手は拳にして背中 (腰の上) におく。
- 1-5 右足から、速いシガーズ17回 (cts 1, 2, 3, ..., 8, 9)

- 6-10 左足が前に伸びた状態をホールド (cts 5, 10, 5)
左足から小節 1-5 をくりかえす。最後は、右足が前に伸びた状態でホールド。

(B) ショルダー・ウェスト・ポジション (あるいは両方の二の腕を取り合う) に組む

- 1-2 やや右に体をひねりながら、右足からフラット全体でスリーステップを行なう (cts 1, 2, 2) 同様に左に体をひねりながら、左足からスリー・ステップ (cts 3, 2, 4)
3-16 小節 1-2 をあと 7 回行なう (合計 8 往復)

以上 (A), (B) をあと 2 回、合計 3 回行なう。

(A) の Variation

同様のステップで (軽いランニング・ステップの感じになる) 男女位置交換したり、自由に動き回ることが出来る。男女別のラインで踊る時は、1 回目の (A) でラインを解き、個々のダンサーは、互いに相手のラインの方向に進んでカップルを作る。

(B) の Variation

- 1.) ショルダー・ウェスト・ポジション (あるいは、男性の左手・女性の右手で相手の二の腕を取り合う) に組み、やや左に体をひねり、右足からステップ・リフト・ステップ (cts 1, 2, 2) 16 回で CW に回転する。
- 2.) ショルダー・ウェスト・ポジション (但し、女性は両手を上方にかかげる) に組み、右足からステップ・リフト・ステップ (cts 1, 2, 2) 16 回で CW に回転する。

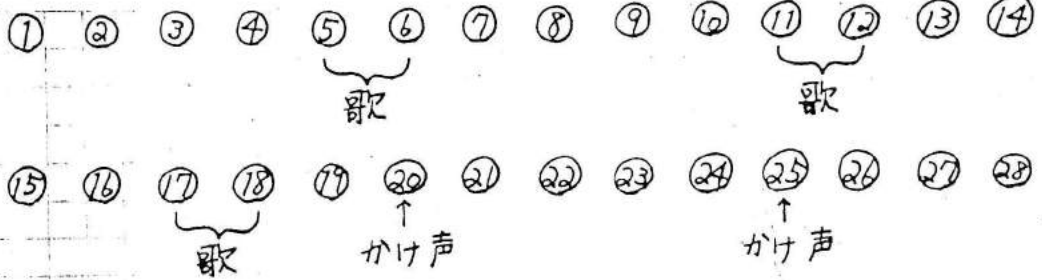
※ これらのパターンは 2, 3 カップルでサークルを作って行なってもよい。

最後に、男女交互で右手上のフロント・バスケット・ホールドのラインを作る。

Part V Kisa Pada

Walk, Run, Time Step など自由なパターンで蛇行したり、サークルを作ったりする。

構成は (8 小節) を 1 つのユニットとして 29 回、232 小節である。



㉙

※ 上記は Kisa Pada の構成。数字は、ユニット・ナンバーを表わす。

◀セルビア ; Srbija ▶

No. _____

Date _____

旧ユーゴスラビア崩壊後、現在にいたるまでセルビアでは絶えず「紛争」が続いている。不安定な地域である。(→後述.)

☆ この地方一帯ではラインダンスと相交ったチェンダンスが盛んで、踊り手達は互いにベルトをしっかりと握り合い、腕を交えて協調・団結の精神を踊りの上に表わしている。

セルビア地方の踊りはその形式やステップが多様で、いたるところで独自のスタイルがあり概して滋味に富み活動的なものが多い。

セルビアの代表的な踊りといえば Kolo (コロ)。

Kolo とはセルビアのチェンダンスのことである。それは様々な形態をもった踊りで、ゆったりとした動作そして活動的なはげしい動作へと移っていくこともある。伴奏者トリーダーの指示によって様々に変えられるからである。

リーダーは主に一番右端になり、ラインを先導する。そして、つかれたあと次のダンサーにリーダーをゆすったりする。

☼ セルビアの踊りの特徴には、上体の維持 ; ベルトホールド、やわらかい膝などがあげられるが、男性は特に威厳を示すような姿勢を維持しながら踊る。そして膝は軽く垂れて、決して硬直したり、おすくべ伸ばしたりしてはならない。

※ また、一口にセルビアといっても、セルビア・シュマティア / セルビア東部 / セルビア南部 などによって踊りは多様である。東部ではブルガリアの影響が入っており、南部ではややマケドニアの特徴が入っている。

そのためなかなかセルビアを一括してとらえることは難しいと思われるので、それぞれの踊りを柔軟に捉えてほしい。

～ 嗚呼、Srbija ～

旧ユーゴスラビア崩壊は僕達の記憶にもまだ新しい出来事として残っているように思う。1991年にはクロアチア、スロバニアの独立を皮切りに じんじんと独立が進んでいったんだ。〈マケドニア・ボスニアと続く〉

そんな中でセルビアは「新ユーゴスラビア連邦」という形で、モンテネグロと共に旧連邦(旧ユーゴ)の継承という形をとっているのです。

でも実質的には圧倒的な人口を占めるセルビア人の国、といってもおかしくないと思う。(=セルビア人の独立国)

↳ モンテネグロ や コソヴォ・メチア(Kos-Met)のアルバニア人などは、新連邦から分離する動きがあった



セルビア人っていうのは、ユーゴの中でも、最も力のある人々(民族)であって、大勢力を持った民族なんです。[大セルビア主義]といわれるようなユーゴの支配を目的とする思想はセルビア人の潜在意識の中にあったようです。

でも、『ユーゴの支配』っていうのを言いかえるならば、『セルビアの統一』ということであって、古くから周りの強国の侵略と支配に苦しめられてきた民族にしてみれば、いちがいにそれが悪いとはいえないような気もする。今でも(現在でも)セルビア人勢力はあちこち(旧ユーゴ領)で戦闘を繰り返しているけれど、これも[大セルビア主義]の環なんだろう。諸外国(EC国)はセルビア人の動

を批判し、経済制裁や、国連軍の派遣などでセルビア封じを行っているけれども、「なんか勝手な事言ってるよ…」という気がするなあ。

セルビアがそういう風になってしまったのは、周りの列強国（フランス、オーストリア、ドイツ、そしてトルコなど）なにかやりたかった放題、ユーゴをこきまわしたからじゃないのかしら。

トルコの支配がずっと続き、それが終わると（トルコからの独立を願いとったのはセルビア人なんだよ）第一次大戦の中で、ドイツ、オーストリアに占領される。独立の支援を受けた場合でも、それはロシアの進出をふせぐ為の堰であったりして、セルビア人~~は~~自身の国 というのは手に入らなかったんだ。←「ヴェルサイユ条約の民族自決主義」なんてホントはウソだよな、>

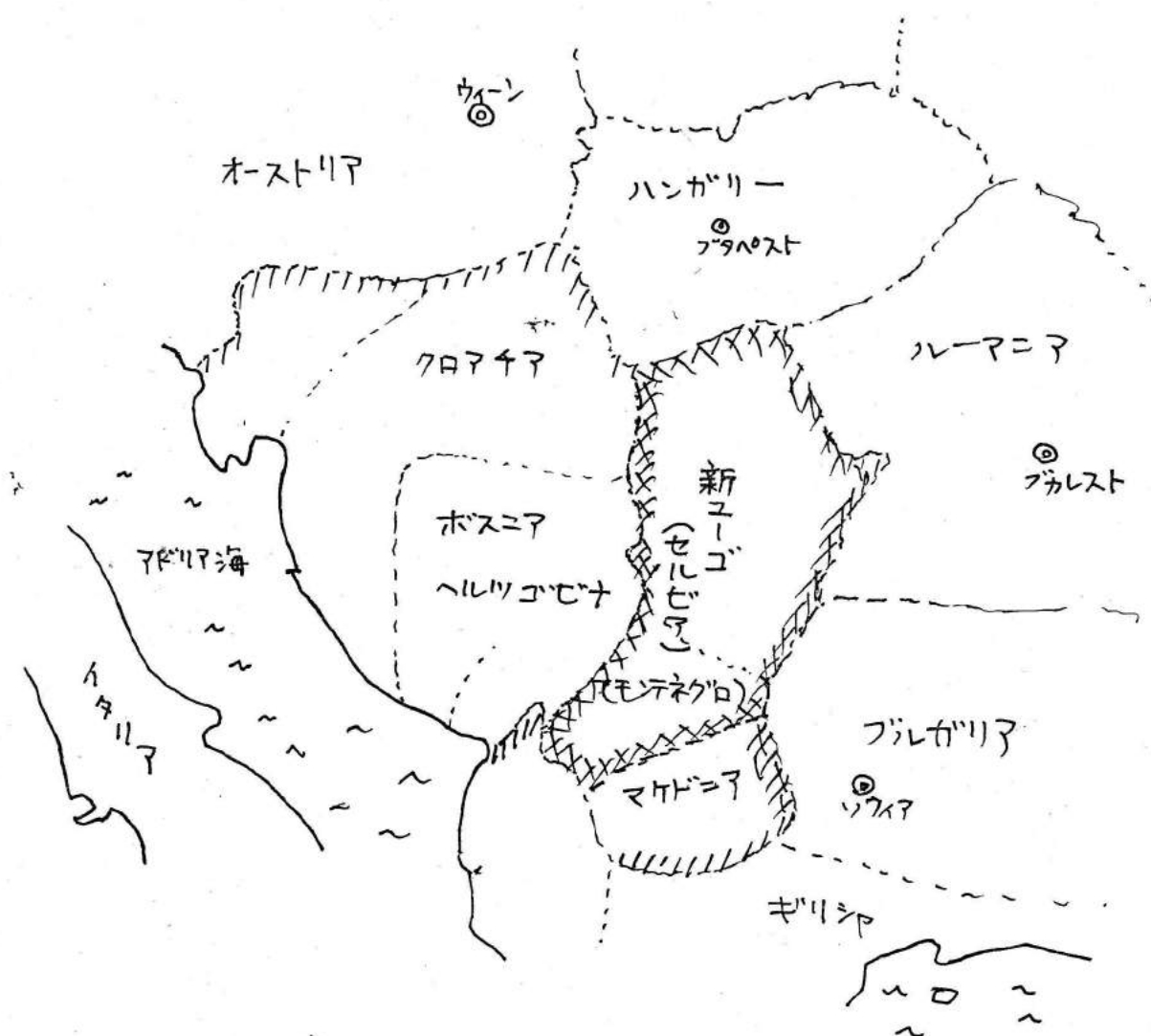
第二次大戦でもソビエト軍の進出でソビエト側に吸収されるしかなかったも…

“セルビア人独立”にはセルビア人にとっては僕達には想像しがたいくらい強い気持ちが入められているんだと思うね。大国に囲まれた小さな民族にはこういう思いが歴史を通してあるに違いない。

踊りの中にもそういう思いが入められているかもしれない。

今度踊ってみる時に「嗚呼、セルビア、セルビア…」と想いつつやってみるのもいいかもしれない。

はやく、中世の頃のようなセルビア国家ができるといいですね。



新ユーゴ以外、旧ユーゴ内
 にはセルビア人が大勢散在して
 いる。ボスニアなどにも、今話題に
 なっている。

73

Serbian Medley #1

(Splet Srpske Igre #1)

Srbija

セルビアン・メドレーは、ユーゴスラヴィアの国立舞踊団 "Kolo" の代表的なレパートリーの1つである。振付けはアンサンブルの創立者であり、かつディレクターである Olga Skovran 氏に、音楽的脚色は Li M. Bosjakovic 氏による。

ここに紹介する踊り方はかつて来日したブランコ タルスマノヴィチ学生舞踊団により紹介されたものである。日本FD界では、早大OBである故 二村征司氏により1964年全日本夏の大会にてデモンストレーションとして、この中から数曲を取上げられたのが最初であり、セルビアンメドレー #1として全曲取上げられたのは、同年秋の早稲田祭が最初である。以後、広くFD仲間に知られるようになった。

この曲は、以下の8つの踊りから構成されている。

1. Jelke (イェルケ)
2. Poskok (ポスコク) (Haid Povedi)
3. Timomo (ティモモ)
4. Djurdjevkа (ジュルジェブカ)
5. Igrale Se Delije (イグラレ セ デリエ)
6. Čačak Kolo (チャチャック コロー)
7. Šestorka (シェストルカ)
8. Moravac (モラバッツ)

Record: Kolo Festival LP1019

..... 歌 詞
 歌 詞

1. Jelke

<Women> Jelke tavnicaške, ostavi tavinicu × 2

いんけ たぐにやんけ おstavい たぐにや

Ostavi tavinicu, mladom tavnicaš × 2

ostavい たぐにや みたも たぐにやんけ

<Chorus> Ajde da igramo, ajde da pevamo × 2

アいで た いぐらモ アいで た へうアモ

2. Poskok

Haid Povedi veselo naše kolo sareno × 2

ハイド へうアモい うれいナシ コロ シャレ

Momci i cure u kolo nek se ori veselo × 2

もんぢ いくれ うコロ ネセ アリ うれい

3. Timomo

<Men> Ti momo ti devoiko, timoga brata mamiš

ティモモ ティテウアイコ ティモガ ブラタ マミシ

Na tvoje belo lice, Na tvoje carne oci

ナ トクウ オイ ベロ リツェ ナ トクウ オイ チャルネ オチ

<Women> Sam se je prevario na moje belo lice

サム セ イ プレウアリオナ モイ ベロ リツェ

Na moje čarne oci na moje medna usta

ナ モイ チャルネ オチ ナ モイ メドナ ウスタ

4. Đjurđjevka

<Men> Oj devojko dušo moja šta govori majka touja
 オイ デウ' オイコ トウジョ モヤ シタ コウ' オリ マイカ トウイ

Očel tebe meni dati očel mene zetom zvati
 オチル テベ メニ ク' テイ オチル メネ セ' トム ズ' ウ' アテイ

<Women> Ne da mene moja nana ne da još godinu dana
 ネ タ' メネ モヤ ナナ ネ タ' ヨシ コ' デ' イヌ ダナ

Ne će mene tebi dati neće tebe zetom zvati
 ネ チェ メネ テビ' ク' テイ ネチェ テビ' セ' トム ズ' ウ' アテイ

<Men> Oli dala il nedala tise moja uvek zvala × 2
 オリ タ' ラ イル ネダ' ラ テイセ モヤ ウ' エ' ス' ウ' アラ

5. Igrale Se Delije

<Men> Igrale se delije na sred zemlje srbije × 2
 イグラレ セ デ' リエ ナ スレド' セ' アリエ スル' ヲ' イ

<Chorus> Sitno kolo do kola čuro se do stambola × 2
 サイト コロ ト' コラ チロ セ ト' スタンボ' ラ

<Women> Svila frula iz dola frula moga sokola × 2
 ス' ヲ' イラ フル' ア イズ' ト' ラ フル' ア モガ' ソコラ

<Chorus> Sitno kolo do kola čuro se do stambola × 2
 サイト コロ ト' コラ チロ セ ト' スタンボ' ラ

<Chorus> Igra kolo do kola ne haje za stambola × 2
 イグラ コロ ト' コラ ネ ハイエ ザ' スタンボ' ラ

<Chorus> Sitno kolo do kola čuro se do stambola × 2
 サイト コロ ト' コラ チロ セ ト' スタンボ' ラ

7. Šestorka

<Men> Oj lele stara planina
 オイ レレ スタラ プ' ラニナ

Po teb sam često hodio
 ポ' テフ' サム チ' スト ホ' テイ

Po teb sam često hodio
 ポ' テフ' サム チ' スト ホ' テイ

S devojkam ovce čuvan
 セ' デウ' オイカム オウ' ヲ' ヲ' チ' ウ' ア

1. Jelke

$\frac{2}{4}$ 拍子 Vホルト

リーダー 右端の男女交互のオープンサークル 全員円弧向き
隣りの人と肩が触れ合うくらいの間隔で低く連手

Fig. 1

- 1-2 右足を右横にステップ(ステップ1), 左足を右足にクロス(ステップ2)
右足を右横にステップ(ステップ1), 左足を右足にクロス(ステップ3)
右足を右横にステップ(ステップ1), 左足を右足にクロス(ステップ4)

以上、合計 12 回行いながら入場する。

ただし、舞台及び会場でこの隊形ができていない場合は、最初の 2 小節で右側、次の 2 小節で左側に行い、これをくり返す。

Fig. 2

- 1-2 全員 LOD を向き、右足よりランニングステップ 3 歩で前進(ステップ1と2)
右足ホップ(ステップ1)。以上を逆足からくり返す(ステップ3と4)
ホップする時、浮いている足は床からあまり離さず、1 歩の下で軽く保つ。
3-8 1-2 をさらに 3 回行う

合計 8 回のランニングステップで最初のオープンサークルからクロスドゥーサークルになる。

2. Poskok

(Haid Povedi)

Rhythm: 2 / 4 拍子

Position: 男女交互のクローズドサークル

全員円心を向き低く連手する

小 節

Fig. 1

- 1-2 円心右斜め前に右足ステップ、ホップ (cts 1, と) 左足ステップ、ホップ (cts 2, と) 右足斜め後に右、左、右と後退 (cts 3, と, 4) 最後は右足ホップ (ct と) このステップを踏みながら腕がつく。すなわち ct 1 のときに全員腕を肩の高さまでサッと振り上げ、方向を変えて後退するとき cts 3, 4 で徐々に下ろし ct と のときは完全に下に下ろす。
- 3-4 以上を左足より元の位置に戻るように行う。
- 5-8 小節 1-4 に同じ

Fig. 2

- 1-2 LODへランニングステップ3歩で前進 (cts 1, と, 2) 右足ホップ (ct と) 左足よりランニングステップ3歩で前進 (cts 3, と, 4) 左足ホップ (ct と)
- 3-4 以上をさらに1回行い最後のホップでCCWに回転してRLDを向く
- 5-8 小節 1-4 をRLDへ行う
最後は左足のホップでCWに回転して円心を向く

以上、Fig. 1、Fig. 2を合計2回行う。2回目のFig. 2の最後は、左、右、左とステップし、最後に右足を左足にクローズし(体重をかけない)円心を向く。

3. Timomo

Rhythm: 3/4 拍子

Position: 男女交互のクローズドサークル 全員円心を向き連手し、
肩の高さまでひじを伸ばして上げる

小 節

Fig. 1

- 1-4 やや右を向き 右側へ右足ステップ (ct.1) 左足ステップ (ct.2) 右足右横へステップ (ct.3) この時、体は円心を向く 左足を右足のそばやや前へタッチ (ct.4) 左足を左横にステップ (ct.5) 右足タッチ (ct.6) 右足を右横にステップ (ct.7) 左足タッチ (ct.8)
[左足をタッチする時は ころもち左側を向き、右足をタッチする時は ころもち右側を向くようにする]
- 5-8 以上を左足より元の位置に戻るように行う
- 9-16 小節1～8に同じ
以上のステップは、膝のやわらかい動きを伴う。弾力性のあるものである。

Fig. 2

- 1 連手を下げて 右横に右足を軽く短いリープ気味にステップ (ct.1) この時、右膝は曲っている 右足をライズし空中で左足を右足に引きつける (ct.と) 両足でバウンス2回 (cts.2,と)
[以下、このパターンを「ステップ・バウンス・バウンス」と記す]
- 2-4 以上を右へさらに3回行う
- 5-8 小節1～4を左足より左へ行う

以上、Fig.1, Fig.2を合計2回行う

4. Durdtevka

Rhythm : $\frac{3}{4}$

Position : 男女交互のクローズドサークル
円に向きで低く連手

小節

Fig 1

- 1 右足を左足の前に交差してステップ(cc1)。このとき、左足をわずかに床から離す。左足に重心を戻すようにステップ(cc2)、ホールド(cc3)。このとき、右足をまわすように左足の後ろにもどくる。
- 2 右足を左足の後ろに交差してステップ(cc1)。このとき、左足をわずかに床から離す。左足に重心を戻すようにステップ(cc2)、ホールド(cc3)。このとき、右足をまわすように左足の前にもどくる。
- 3 小節1に同じ。
- 4 右足を右横にステップ(cc1) 右足ホップし左足を右足の前にステップ(cc2)、ホールド(cc3)。
- 5-8 小節1-4を左足から行う。
- 9-12 小節1-4に同じ。
- 13 連手をとり、女性のみ円心右斜め方向に左足を右足の前に交差してステップ(cc1,2)、右足を左足にクローズ(cc3)。
- 14-16 小節13をさらに3回行い、女性のみクローズドサークルをつくる。

※ これ以後、男性は音楽をうたいながら女性の踊りを円外で見守る。

Fig 2

- 1-16 Fig 1の1-8を2回行い、RLOD向きで終わる。

Fig 3

- 1 LODへ右足を後退してステップ(ct1)、さらにLODへ後退(cts 2.3)。
- 2 LODへ右足を後退してステップ(ct1)、このとき円心を向く。
- 3 右足を右横へステップ(ct1)、左足を右足の後ろにステップ(cts 2.3)。
- 4 右足を右横にステップ(ct1)、右足に体重を置いたまま左足をLOD方向へ軽くスウィングきみにあげてホールド。
- 5 左足を右足の前に交差してステップ(ct1) 右足を右横にステップ(ct 2.3)。
- 6 左足を右足の後ろにステップ(ct1) 右足を右横にステップ(ct 2.3)。
- 7 左足を右足の前にステップ(ct1) 右足を右横にステップ(ct 2.3)。
- 8 左足を右足の後ろにステップ(ct1) このとき、RLOD方向を向いている。この姿勢で左足に体重を置いたまま、右足を軽くスウィングきみにあげてホールド(ct 2.3)。
- 9-16 1-8に同じ。

Fig 4

- 1-36 Fig 2, 3をさらに1回ずつ行う。女性生は最後の左足に体重を置いたまま、右足をあげたポーズで円心を向いて終わる。
終わるとすぐ、男性や女性の間に入って男女交互のクローズドサークルになる。

【 5. Igrale Se Delije 】

Rhythm; $\frac{2}{4}$

position ; 男女 交互の クロズドサークル (円心・向き)
低く 連手 [Vホールド]

小節 (Fig-1)

1~2 ステップは [2. Poskok] の fig.1 の 小節 1~2 と
同じ。

ただし 手の振り方が異なる。

右足ステップ・ホップで 手を 肩の高さまで 上げ"る (ct. 1 &)

左足ステップ・ホップで 下け"る (ct. 2 &)

(ct. 3 &) で 上げ. (ct. 4 &) で 下け"る。

3~4 以上の 小節 1~2 と 左足から 逆方向へ 行ふ

5~8 小節 1~4 に 同じ

(Fig-2) = ホールドは Vホールド で 振らない =

1~4	右足より	右へ	バウンス	4回
	左足より	左へ	:	1回
	右足より	右へ	:	1回
	左足より	左へ	:	2回

5~8 Fig.2 の 1~4 に 同じ

6. Čačak Kolo

Rhythm: 2/4 拍子

Position: 男女別の3~5人の短いライン 左上上のベルト・ホールドになる

小節 Fig. 1 (Jedan)

- 1-2 円心向きで右足から右へ横, 後, 横, 後とステップして側進 (cts. 1, 2, 3, 4)
- 3-4 その場で右足ステップ, バウンス (cts. 1, 2) 左足ステップ, バウンス (cts. 3, 4) この時
あいた足は軽く膝を曲げて前に上げる

小節

- 5-6 右足を前に強くスタンプするようにステップし, 左足は膝を曲げももが水平になるくらい上げる (ct. 1) ホールド (ct. 2) 左, 右と小さく後退 (cts. 3, 4)
- 7 左, 右, 左とスリーステップを踏む (cts. 1, と, 2)
- 8-10 小節5~7に同じ

Fig. 2 (Dva)

- 1-2 やや右を向き 右足よりランニングツーステップ2回でLODへ進む (cts. 1, と, 2, 3, と, 4)
- 3-5 円心を向き その場で右足からスリーステップを3回踏む (cts. 1, と, 2, 3, と, 4, 5, と, 6)
- 6 やや左を向き 左, 右と小さなリープ2回でRLODへ進む (cts. 1, 2)
- 7-8 円心を向き その場で左足からスリーステップを2回踏む (cts. 1, と, 2, 3, と, 4)
- 9 小節6に同じ
- 10 円心を向き 左足からスリーステップを1回踏む (cts. 1, と, 2)

Fig. 3 (Tri)

- 1-2 Fig. 1の小節1~2に同じ
- 3-4 円心に右足ステップ (ct. 1) 右足ホップすると同時に腰を鋭く右にひねる (ct. 2) 左足で同様にステップ, ホップし わずかに前進 (cts. 3, と, 4)
- 5 右足を円心に強くステップし 左足を膝を曲げて高く鋭く上げる (ct. 1) ホールド (ct. 2)
- 6-7 左足よりランニングステップ4歩で後退 (cts. 1, 2, 3, 4)
- 8 左足よりスリーステップを1回踏む (cts. 1, と, 2)

以上 各 Fig を2回ずつ合計4回ずつ行い, 最後は Fig. 1 で終わる

7. Šestorka

[男性3～5人のベルトホールド]

小 節 Introduction

- 1-4 右足を右横にステップ(cts.1,2) 左足を右足の前にステップ(cts.3,4) 右足を右横にステップ(cts.5,6) 左足を右足の後にステップ(cts.7,8) この時、ステップに合わせて、顔、体を自然につける。cts.1,2 のとき 円心の方向、cts.3,4 LOD、cts.5,6 円心、cts.7,8 RLOD、というぐあいにスムーズに一つの運動を行う。
- 5-16 以上をあと3回繰り返す。最後は軽く上体を円心方向に折る。

Fig.1

- 1-4 上のポーズから、右足を右横にステップ(ct.1) 左足を右足の前にステップ(ct.2) この時、足はのびたままの感じで、円心の方からまわして持ってくるように。右、左、右、左とステップをつづけ(cts.3-6) 右足ステップ、体重をのせ(ct.7) すぐ左足の方に体重を戻す(ct.8) この時、イッハッとかけ声をかける。

Fig.2

- 1-2 右足その場にステップ(ct.1) 左足を右足の前にクロスステップ(ct.2) 右足その場にステップ(ct.3) 右足ホップ(ct.4)
- 3-6 左足その場にステップ(ct.1) 右足を左足の前にクロスステップ(ct.2) 左足その場にステップ(ct.3) 右足を左足の後にクロスステップ(ct.4) 左足その場にステップ(ct.5) 右足を左足の前にクロスステップ(ct.6) 左足その場にステップ(ct.7) 左足ホップ(ct.8)
- 7-8 小節1-2に同じ
- 9-10 小節1-2を逆足より繰り返す

注1. この踊りは、Intro、Fig.1を2回、Fig.2とつづき以降はFig.1,2を繰り返す。

2. Fig.2のホップで、反対の足はひざのところでまげられ、ももが水平になるまで上げる。

3. はたしてセルメドいさ といふ…!?

8. Moravac (モラバッツ)

Moravacは、通常多くのパターンがあるが、Serbian Medley⁷¹では、以下の8つのパターンがある。

- 1 Hajde, 2 Sitno, 3 Cujes, 4 Moravac(or Cetri), 5 Sedam, 6 Sedam Variation
7 Natray, 8 Kraj

2/4 拍子

男女交互のオープンサークル。全員円心向き、男性は両親指をサッシュ、又はベルトにかけ、女性は男性の肘に両肘をかける。

ステップ ステップ ステップ

小節 Fig 1 (Hajde)

- 1-4 僅かに左を向き、右左と右にステップ(ct. 1, 2) 円心を向き、右足をその場でやや右にステップ(ct. 3) 左足を右足の側にタッチ(ct. 4) 同様に左足よりステップ、タッチ(ct. 5, 6) 右足よりステップ、タッチ(ct. 7, 8) (この時のタッチは、足の裏全体でクローズぎみ)

5-8 小節1-4を左足より左へ行う。

9-16 小節1-8と同じ。

Fig 2 (Sitno)

ステップ バウンス

- 1-2 円心向きで右足を右横へステップ、バウンス、バウンス(2回側進(ct. 1, 2 と3, 4))

3 左足より左へステップ、バウンス、バウンス(1回側進(ct. 5, 6))

4 右足より右へステップ、バウンス、バウンス(1回側進(ct. 7, 8))

5-8 小節1-4を左足より左へ行う。

9-16 小節1-8と同じ。

Fig 3 (Cujes)

- 1 僅かに右を向き 左足をLodへステップ(ct. 1) 右足をホップ(ct. 2) 左足を右足前に交差してステップ(ct. 3)

2 左足を右足前に交差してステップ(ct. 1) 左足前・右足その後3回交差状態にバウンス2回(ct. 2と3)

3 小節2の逆足バージョン

4 小節2と同じ。

5-8 小節1-4を左足から左へ行う。

9-16 小節1-8と同じ。

Fig 4 (Moravac or Cetri)

- 1-2 円心向きで右足を右横へステップ(ct. 1) 右足を右足の後ろにステップ(ct. 2) 同じことをあと2回行う(ct. 2と3と4) 右足をその場へステップ(ct. 2) ホールド(ct. 3)

3 小節2を左足から行う。(バックパティオ)

4 小節2と同じ。(バックパティオ)

5-8 小節1-4を左足より左へ行う。

9-16 小節1-8と同じ。

ツ)

edly¹

riation

ユ、又はベ

右足をその

タッチ(ct.

進(ct. 1, 2

ホッポ(ct. 2)

交差状態

ステップ(c
f(ct. 2)

Fig 5 (Sedam)

- 1-2 円心向きで右足を右横にステップ(ct. 1) 左足を右足の後にステップ(ct. 2) 右足を右横にステップ(ct. 2) 左足を右足の前にステップ(ct. 2) 右足を右横へステップ(ct. 3) 左足を右足の後ろにステップ(ct. 3) 右足を右横にステップ(ct. 4) ホールド(ct. 4)。
3 左足を左横にステップ(ct. 1) 右足を左足の横にステップ(ct. 1) 左足をその場でステップ(ct. 2) ホールド(ct. 2) (ステップははっきりと踏む)
4 小節3を右足より右へ行う。
5-8 小節1-4を左足より左に行う。
9-16 小節1-8と同じ。

Fig 6 (Sedam Variation)

- 1 Fig 5の小節1と同じ。(ct. 1と2)
2-4 右足を右横にステップ(ct. 3) 左足を右足の後ろにステップ(ct. 3) 右足を右横にステップと同時に左足を右足に近付ける(ct. 4)。右足を軽くバウンスし、この時左足を自然に右足の後ろに持ってくる(ct. 5)。左足を右足の後ろにステップ(ct. 5) さらに(ct. 4, 5と)の動作を1回行い(ct. 6, 7と) 右足を右横にステップ(ct. 8)
5-8 小節1-4を左足より左へ行う。
9-16 小節1-8と同じ。

Fig 7 (Natray) ナタライ

- Fig 6が終わったらすぐにVホールドになる (Fig 8もVホールド)
1-2 R L O Dへ体を向ける。この隊形でL O Dへ右足より7歩後退(ct. 1と2と3と4) ホールド(ct. 4)
3 左足ステップと同時にL O Dを向いてさらに右左とステップ(ct. 5と6)
4 右足ステップと同時にR L O Dを向いてさらに左右とステップ(ct. 7と8)
5-6 L O Dを向いた隊形でR L O Dへ左足より7歩後退(ct. 1と2と3と4) ホールド(ct. 4)
7 小節4と同じ。
8 小節3と同じ。
9-16 小節1-8と同じ。

Fig 8 (Kraj)

- 1 円心を向きL O Dへ右足右横にステップ(♪) 左足を右足の前にステップ(♪) 円心を向きL O Dへ右足右横にステップ(♪) 左足を右足の後ろにステップ(♪)
2 小節1と同じ。
3 円心を向いてとまり、左足その場でホップ(ct. 1) 右足を左足の前にステップ(ct. 1) 左足に戻してステップ(ct. 2) ホールド(ct. 2)
4 右足をその場でステップ(ct. 1) 左足を右足の前にステップ(ct. 1) 左足にステップバック(ct. 2)
5-8 小節1-4を左足から左へ行う。
9-16 小節1-8と同じ。

Kolubarski Vez #2

(Serbija-J)

Rhythm : 3/4

Position : Usest, オープンサークル, 円心向き

小節

Part 1

- 1-2 左足ホップ(ct.1)、右足右へステップ(ct.2)、左足閉じて
ステップ(ct.2)、右足右へステップ(ct.3)、右足ホップ
- 3 左足左へステップ(ct.1)、右足右へ戻してステップ(ct.2)、
右足のそばに左足閉じてステップ(ct.2)、右足その場に
ステップ(ct.2)。
- 4 3と同じように3歩ステップ(ct.3と4)、[ただし、最後の右足
ステップ(ct.2)はなく、ホールドになる。
- 5-8 1-4を繰り返す。
- 9-10 1-2と同じ、ただし最後の時間(ct.4)は、左足を右足
に閉じてステップする。
- 11-12 3-4を逆足で踏む。
- 13-16 9-12を逆足から逆方向へステップする。

Part 2

- 1-2 その場で左足のホップよりホップ・ステップ・ステップ(ct.1と2)、
右足その場にステップ(ct.3)、右足ホップでLODを向き、
左足をキックする(ct.4)。
- 3-4 左足より、左方向へ3回、ステップ・クローズを行う(ct.1と2と3と)。
さらに、左方向へステップ(ct.4)。[以上、ct.1~4は側進]
- 5-16 1-4をあと3回繰り返す。

Part 3

- 1-2 その場で左足のホップよりホップ・ステップ・ステップ(ct.1と2)
両足を開いてジャンプ(ct.3)ジャンプ(ct.4)。
- 3-4 そのままの状態でもう1度ジャンプ(ct.1)、さらにジャンプする
が、左足を左横にタッチ(ct.2)、右足の前へ左足を交差する
ようにタッチ(ct.3)ステップ(ct.4)。
- 5-16 1-4を3回繰り返す。

Part 4

- 1-2 右足より右へステップ・クローズ・ステップ・ホーズ (cts. 1.2.3.4)
 3-4 1-2を左足より左へ行う。
 5-12 1-4を2回繰り返す。
 13-14 1-2と同じ。
 15-16 左足を左へステップ(ct.1)右足を左足に閉じてステップと同時に、
 左足の膝下を横に上げる(ct.2)。左足を右足の前に交差し
 てタッチ、右を向く(ct.3)、ステップ(ct.4)。

Part 5

- 1-2 Part 1の1-2に同じ
 3-4 左足やや左にステップ(♂)右足戻してステップ(♂)左足、右足の後ろ
 に交差する様にステップ(♂)右足に戻してステップ(♂)左足を
 右足の前に交差する様にタッチ(ct.3)左足ステップ(ct.4)
 5-16 1-4を3回繰り返す

Part 6

- 1-4 Part 2と同じだが3-4はLOD方向へ前進
 5-16 1-4を3回繰り返す

Part 7

- 1-16 Part 3と同じ [ただし3-4 ct.3の2度目のタッチは
 やや大きく動く]

Part 8

- 1-2 右左右と3歩前進(cts. 1.2.3)。左足前方へボールタッチ(ct.4)
 [なめらかに]
 3-4 左足後ろへステップ(ct.1)、右足をばへステップ(ct.2)、左足前へ
 タッチ(ct.3) ステップ(ct.4)
 5-16 1-4を3回繰り返す

Part 9

- 1 右足その場にリーフ(ct.1) 左足後ろへトーチ(ct.2) 左足より
 繰り返す(cts. 2と)
 2 1と同じ
 3-4 右左右とその場で踏む(cts. 1と2) 左足前にキック、右足ホップ(ct.3)
 左足、右足の前にステップ(ct.4)
 5-16 1-4を3回繰り返す

Part 10

- 1-3 Part 9 の 1-3 に同じ
 4 両足を閉じて前にチャグ (ct. 1), 後方にチャグ (ct. 2)
 5-16 1-4 を 3 回繰り返す

Part 11

- 1 右足を左足にクリックするようにステップ。同時に左足を横に上げる (ct. 1) その逆 (ct. 2)
 2 1 と同じ
 3-4 1 の (ct. 1) を右足、左足、右足と素速く行う (cts. 1 と 2)。左足キック。右足ホップ (ct. 3)。左足、右足の前にステップ (ct. 4)
 5-16 1-4 を 3 回繰り返す

Part 12

- 1-3 Part 11 の 1-3 と同じ
 4 Part 10 の 4 と同じ
 5-16 1-4 を 3 回繰り返す

※ Part 1 と 5, 2 と 6, 3 と 7, 4 と 8 が対応
 9, 10, 11, 12 が似ています

※ ウェストの手首は下向きに

※ ボールを使わず、小気味よく、軽快に踊ろう

Subuli

philippines

女性ハート

< エントランス >

- 1-4 右足からのサンバステップで小さく前進。この時、右腕を胸の前で左右に振る。
 5-8 同1-4と同じことをしながら正面に向かって、男性の右側に来る。
 9-10 帽子を右手に持ち、右へ(同1-2)、左へ(同3-4)、前へ(同1-2)かざし、かぶる(同3)
 帽子は内側を見せるようにする。
 11-12 腰を振り(ひざを左右交互に前に出す)、スカートを持ってゆらす。

< Fig. 1 >

- 1-4 右足からのサンバステップ8回でその場を右回りに1回転する。
 この時、手を右左と振る。
 5-8 1-4を右足から逆回転する。

< Fig. 2 >

- 1-2 右足からのミンシングステップで右へ移動。この時、両手を肩の高さで前方に伸ばし、同1-2で手のひらを下に向け、同3-4で上に向け
 3-4 小節1-2を逆足から逆にくり返す
 5-8 小節1-4をくり返す

< Fig. 3 >

- 1-2 右足からのミンシングステップで前進しながら帽子を取って徐々に前へ持ち、いく。最後のクローズする足には体重をおかない。
 3-4 左足からのミンシングステップで後退しながら徐々に帽子を持ち、きてかぶる。
 5-4 小節1-4に同じ

< Fig. 4 >

- 1-2 右足からのサンバステップで前進。この時、帽子を胸の前でハンドルのよりに持ち、右、左と振る。
 3-4 同じように帽子を動かしながらサンバステップで後退
 5-8 小節1-4に同じ「バタ」ステップを大きくして進む。

< Fig. 5 >

- 1-8 Fig. 1 小節1-8に同じ

< Fig. 6 >

- 1-2 右足からのミンシングステップで右回りに1回転する。この時、帽子を左肩の所に持つ。最後のクローズする足には体重をおかない。
 3-4 小節1-2を逆に繰り返す
 5-8 小節1-4に同じ

< ファイナル >

- 1-12 右手に帽子を持ち、左右に振りながら、右足からのサンバステップで退場

Subli

Batangas - Luzon - Philippines

7/4 拍子、ラインのカッパルダンス

男は竹製のキャストネットを両手に、女は頭に麦わら帽子を持つ

イントロ> それは入場 女の子の後ろをついていく

前かがみの腰を曲げた男らしい姿勢で右足からステップ、ホップ8回で前進。
この時、ステップする足と同じ側の手を前に上げ、ホップと同じに両手のキャストネットを
たたく。(以後おさるステップと命名)

おさるステップをしながら、正面を向せ、女の子の左に来るようにする。

正面
♂ 子 ♀ 子 ♀ 子

両手を右に上げ、キャストネットをたたく (ct.1) 体の前を通し (ct.2) 両手を左に
上げ、キャストネットをたたく (ct.3) 両手を前から通す (ct.4)

2 9を3回繰り返す

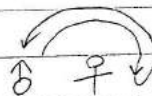


figure 1>

4 右足からのステップ、ホップ (おさるステップ) 8回で女の子のまわりを時計まわり
にまわる。ただし、8回めはステップ、ホップではなく、ステップ、クロスで次に備える
5 左足から反時計まわりでおさるステップ、8回、元の位置に戻る。最後もステップ、ホップ

figure 2>

2 左へ左足からのミンシングステップで両手を右に上げたまま移動。 (ct.1) と
 (ct.3) でキャストネットをたたく。クロスする足には体重を置かない。

4 右足から右方向へ、両手は左に上がる

1-4を繰り返す。最後のステップ (左足) には体重を乗せる。

※ ミンシングステップとは... (前進の場合) 右足を小さくステップ (ct.1) 左足を右足にそろえ
るようにステップ (ct.3) 右足を小さくステップ (ct.2) 左足を右足にそろえるように
ステップ (ct.4) ... 以上の繰り返し

figure 3>

figure 1 と同じ おさるステップ!

figure 4>

ジャンプして右足 前にして着地、この時、両手を上に上げ、キャストネットをたたく (ct.2)

ジャンプして左足を前にして着地、両手を上に上げ、キャストネットをたたく (ct.3)

- 2 ジャンプして右足を前にして着地。右手を上にしてカステットをたたく (ct.5)
 ジャンプして左足を前にして着地。左手を上にしてカステットをたたく (ct.6)
 ジャンプして右足を前にして着地。右手を上にしてカステットをたたく (ct.7)
- 3-4 1-2 を逆に繰り返す
 5-8 1-4 を繰り返す

<figure 5>

figure 1 に同じ おえるステップ!!

<figure 6> 足は figure 4 と同じ

1. 左手で右ふじをたたく (ct.1) 右手で左ふじをたたく (ct.3) ウルト
 2. 左手で右ふじをたたく (ct.5) 右手で左ふじをたたく (ct.6) 左手で右ふじをた 状
 (ct.7)
- 3-4 1-2 を繰り返す
 5-8 1-4 を繰り返す

<Final>

- 1-12 右足からのおえるステップで 退場。ステップした方の手を上げ、ホッ
 カステットをたたく。例によって女の子の後ろをついて歩くのだが、入
 時と違って回転を入れるなどして本能か命に任せて自分なりの技を
 して欲しい。

ゴッパに似ている姿

※... 美女(?) と野獣(?) の踊りだとも聞いたこともありませんし、猿
 踊りとも聞いたような気がします。とにかく、理性を捨てて、楽
 しく踊って下さい。夏合宿でしかやらないと思いますのでナイターを
 の陽気のせいにしてしましましょう。

なお、スプツはフィリピン、ルソン島のバタカス州の踊りで、主に5月
 宗教的な祝宴の場で踊られます。名前はタカロフ語の "Sub-Sa
 (かかむ) と "bali" (にわす) に由来していて、男性の腰を曲げた勇まし
 い姿勢がそれを表します。

'91 全日 夏の大会 在 関西、大阪教育大より導入
 ちなみ1995も関西、ほいむ

by ちゅう

The Last Waltz

- America -

Composer : Chuck & Manyann Lisie
Rhythm : 3/4 拍子
Position : 男性壁向きのクローズドポジション(C.P.)

- Introduction -

- 1~2 音楽を聞いて待つ。
3 円心に左足を引いてDip(1), ホールド(2.3)
4 右足Recover(1), ホールド(2.3)

- Part A -

- 1 男性壁向きのC.P.で左足前へステップ(1) 右足右横へステップ(2)
左足を右足の後ろにクロスする(3)
2 右足をLODへステップスルー(1) 左足左横にステップ(2) 右足を左足の
後ろへクロスする(3)
3 (キャンター) LODへ左足を横にステップ、右足を左足にDrawして、右足に
体重を移す(男性壁向きのC.P.)
4 円心へ左足からワルツ小節後退する。
5 男性は右足からワルツ1小節で前進(女性は男性の左手の下で3歩で
CCWにトワール)して、RLOD壁の方向に向きRSCPになる。
6 RLODにトウインクルを行いLOD中央斜めに向いたSCPになる。
7 男性はワルツ1小節で前進する(その間に女性を左回りに男性の前に
連れて行きLOD壁斜め方向に向いたSCPになる)
8 RSCPでLOD壁斜め方向に左足からワルツ1小節前進してLOD向きの
SCPになる。
9 男性は右、左、右と小さなステップでワルツ1小節前進しながら、女性を
Pick UpしてLOD向きのCPになる。
10~11 男性左足から2つの左回りのワルツターンを行う。
(リバースターン 男性壁向きで終わる)
12 (キャンター) LODへ左足を横にステップ(1) 右足を左足にDrawして右足に
体重を移す(2.3)

- 13 男性が壁向きのCPで左足前にステップ(1)右足右横にステップ(2)
左足を右足の後3にステップ(3)
- 14 右足をLODへステップスルー、左足2歩でManeuverしてRLOD向きのCPになる。
- 15~16 男性左足から2つの右回りのワルツターン(男性LOD 女性RLOD向き)

- Part B -

- 1 CPでLODへ左足前進、右足を右横にステップ左足でrecover
- 2 右足を左足の前にHookして、体重を両足にのせて左回りに半回転して体重を
右足にのせる。(女性はその場で右、左、右と左回りにターンして男性の右側に
行き、Bjo Pになる。
- 3 男性はLODへ左足からワルツ1小節後退し、3呼吸目にターンしてSCPになる。
- 4 右足からワルツ1小節で前進
- 5 SCPでLOD壁斜め方向ヘトウインクルを行って、SCPとなる。
- 6 男性は右、左、右と大きくステップしてRLOD向きのCPになる。
- 7~8 男性は左足から2つの右回りのワルツターンを行ってLODを向く。
- 9~16 Part Bの1~8小節を繰り返し、男性が壁向きのCPになる。

- Interlude -

- 1 男性壁向きのCPで円心へ左足をひいてDip
- 2 右足Recover

- Part C -

- 1 男性壁向きのB. fly Pで左へバランス
- 2 男性はその場で右、左、右とステップ(女性は男性の左手の下で左、右、左と
3歩で左まわりにトールしてRSCPになる)
- 3 RLOD方向ヘトウインクルしてLOD向きのCP
- 4 女性をPick UpしてLOD向きのCP
- 5~6 男性左足から、2つの左回りのワルツターンを行い、壁向きのCPになる。
- 7~8 両手を取り合い、男性は円心円心(女性は円外円心)へワルツバランスを行い、
男性壁向きのLoose - CPになる。
- 9 男性左足を左横にステップ素早く右足を左足にクローズし左足を左横にステップ、
右足スルー。

- 10 小節9を繰り返す。
- 11 (キャプター) Part Aの小節3を行う。
- 12 " を繰り返す。
- 13~16 Part Aの小節13~16を行う

- Tag -

- 1~5 Part Aの小節1~5のフィギュアを行い、男性壁向きのCPになる。
- 6 LODへ左足を横にステップ RSCPになってRLODへ左足をポイント。

構成 (Sequense)

Introduction - A - B - Interlude - A - B - C - B - Tag

参考資料 : 東京学芸大学 春合宿資料

